

調査結果の概要

1 自殺の現状等について

(1) 自殺者数の周知度

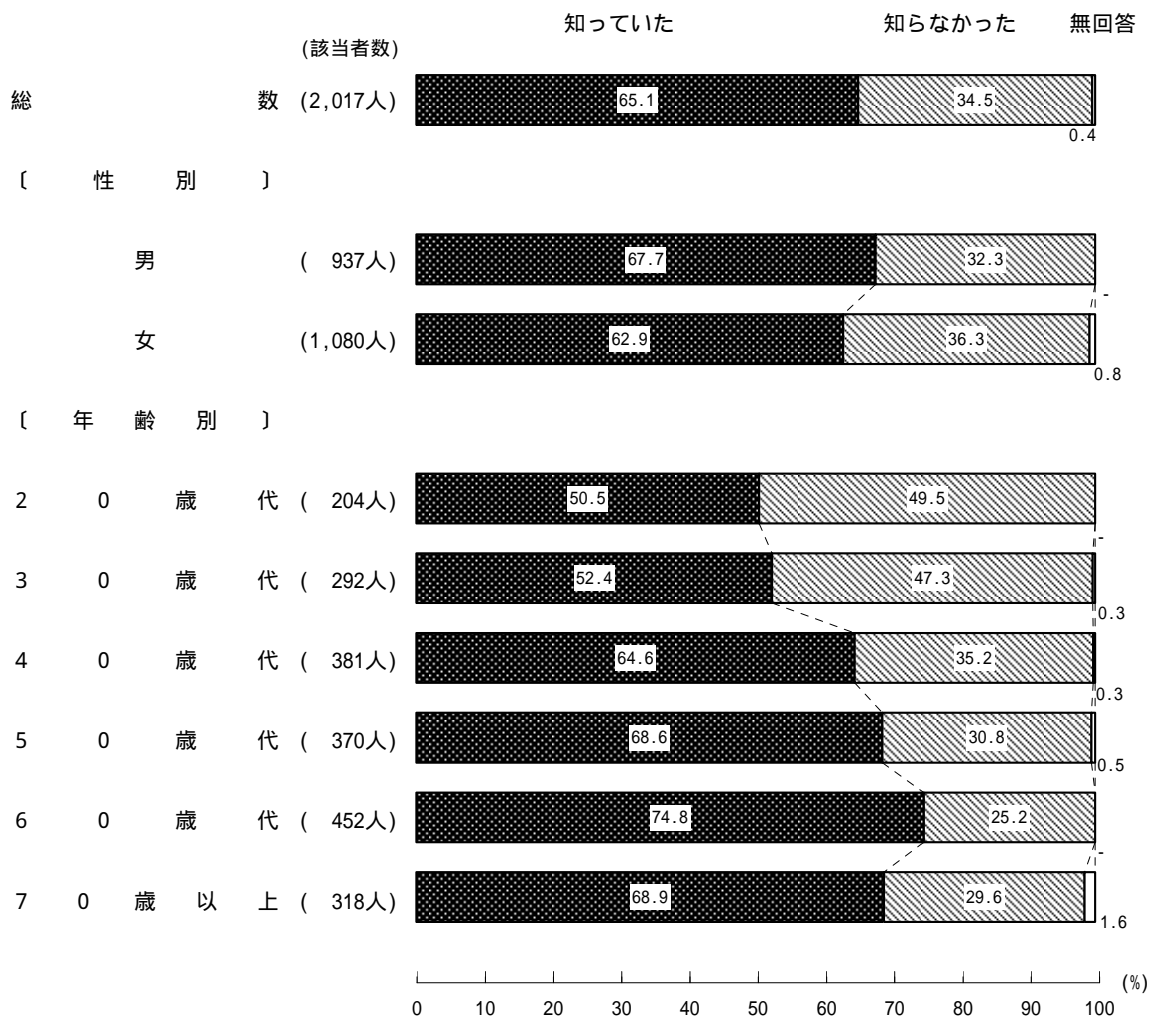
我が国の自殺者数が平成10年以降、毎年3万人を超える水準となっており、交通事故死者数と比べて約6～7倍となっていることを知っているか聞いたところ、「知っていた」と答えた者の割合は65.1%、「知らなかった」34.5%となっている。

性別に見ても大きな差異はみられない。

年齢別に見ると、「知らなかった」と答えた者の割合は、20歳代、30歳代が高く、「知っていた」と答えた者は60歳代で高くなっている。

(図1)

図1 自殺者数の周知度



(2) 自殺は個人の問題か

自殺は個人の問題であるといわれていることについて、どのように思うか聞いたところ、「そう思う」と答えた者の割合が16.6%、「そうは思わない」が65.7%、「わからない」が17.0%となっている。

都市規模別に見ると、「そうは思わない」と答えた者の割合は規模が大きいほど高くなっており、大都市（小計）では69.0%なのに対し、町村では59.9%となっている。

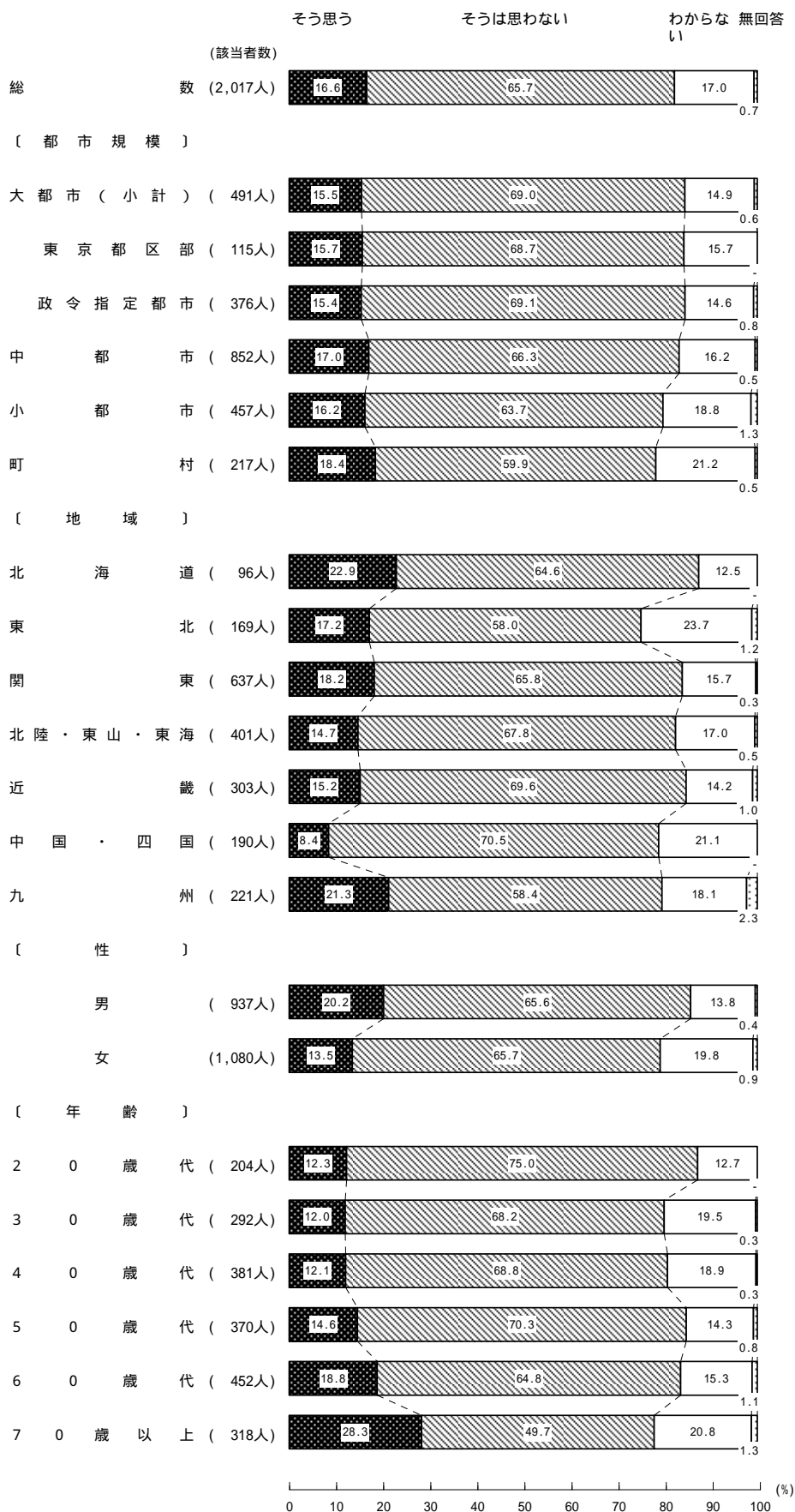
地域別に見ると、「そう思う」と答えた者の割合について、北海道地方では22.9%となっているのに対し、中国・四国地方では8.4%となっているなど、地域間で差が表れている。

性別に見ると、「そう思う」と答えた者の割合は、男性の方が女性より高くなっている。

年齢別に見ると、20歳代から60歳代までと70歳以上とで違いが見られ、「そう思う」と答えた者の割合は70歳以上で28.3%と3割近くになっているのに対し、20歳代から60歳代の各年代では12.0%～18.8%と2割未満となっている。また「そうは思わない」と答えた者の割合についても、20歳代から60歳代では60%以上となっているのに対し、70歳以上では49.7%となっている。

(図2)

図2 自殺は個人の問題か



(3) 自殺対策の社会的取組

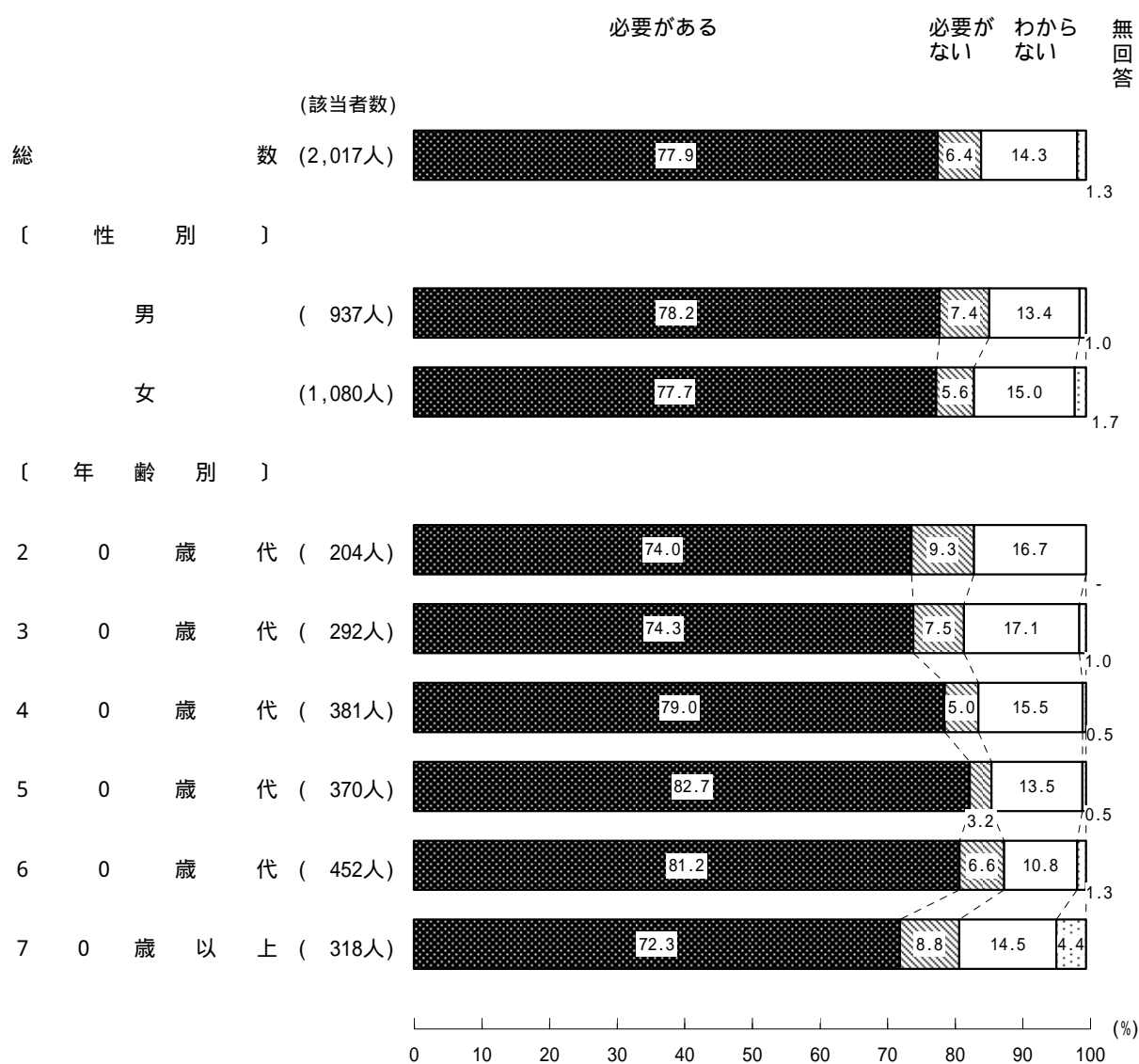
自殺対策は社会的な取組として実施する必要があると思うか聞いたところ、「必要がある」と答えた者の割合は77.9%、「必要がない」が6.4%、「わからない」は14.3%となっている。

性別に見ても、大きな差異はみられない。

年齢別に見ると、「必要がある」と答えた者の割合は、40歳代から60歳代でやや高くなっている。

(図3)

図3 自殺対策の社会的取組



(4) 社会的取組の理由

自殺対策の社会的取組について「必要がある」と答えた者に、その理由を聞いたところ、「自殺は、自殺した人の家族や周囲に大きな悲しみや困難をもたらすから」が 30.5%、「自殺は、全ての人にとって身近に存在する問題だから」が 23.6%、「様々な社会制度や慣行が多くの人を自殺に追い込んでいるから」は 22.7%、「自殺者を減らす取組は社会を良い方向に変えることができるから」は 16.5%、「自殺は、社会全体にとって大きな損失になるから」は 4.6%、「自殺する人が可哀そうだから」は 0.8%となっている。

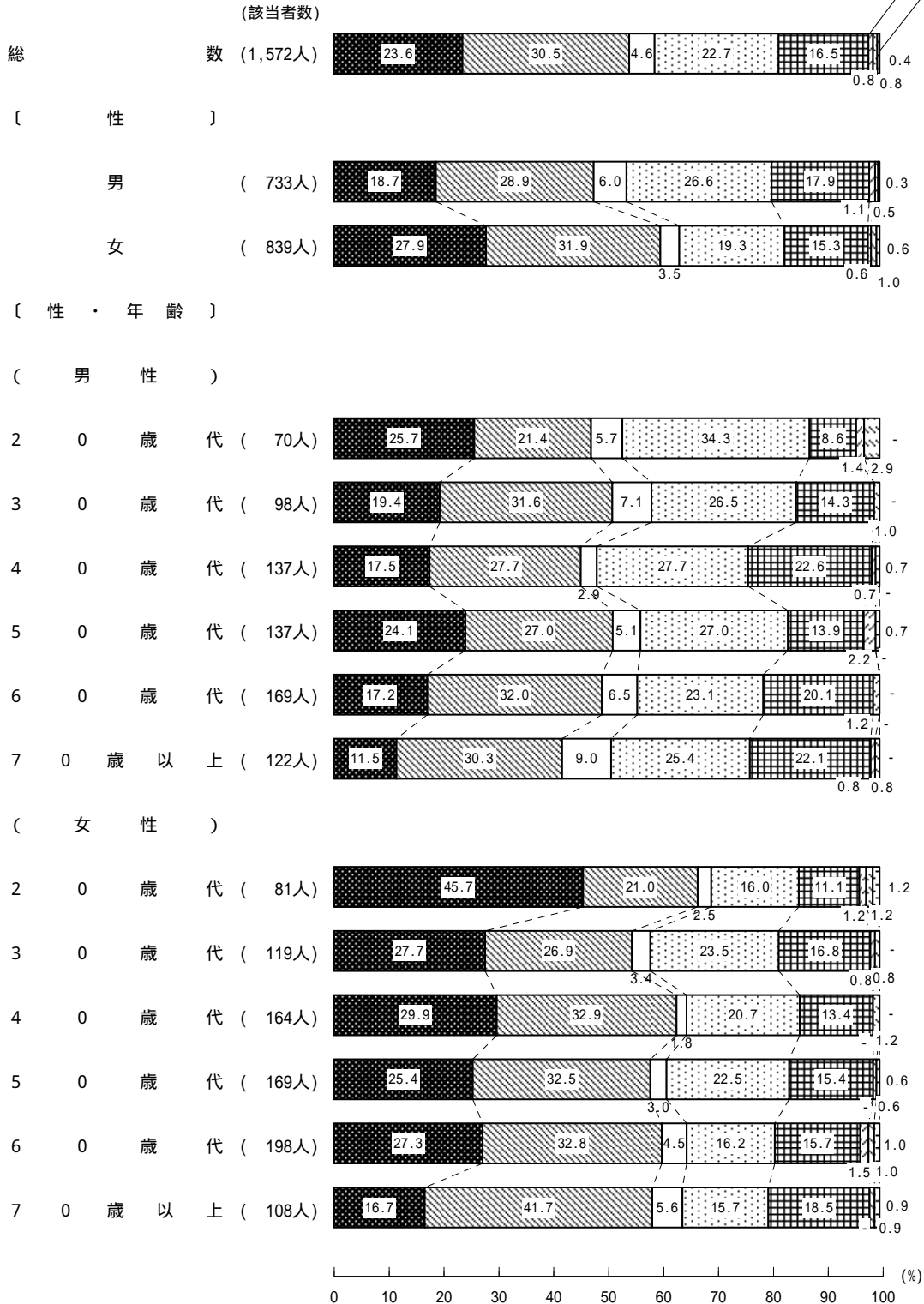
性別に見ると、「自殺は、全ての人にとって身近に存在する問題だから」は、女性で高く、「様々な社会制度や慣行が多くの人を自殺に追い込んでいるから」は男性で高くなっている。

さらに性・年齢別に見ると、「自殺は、全ての人にとって身近に存在する問題だから」は 20 歳代女性で 45.7%と高くなっており、「様々な社会制度や慣行が多くの人を自殺に追い込んでいるから」は 20 歳代男性で 34.3%と高くなっている。

(図4)

図4 社会的取組の理由

自殺は、全ての人にとって身近に存在する問題だから
 自殺は、自殺した人の家族や周囲に大きな悲しみや困難をもたらすから
 自殺は、社会全体にとって大きな損失になるから
 様々な社会制度や慣行が多くの人を自殺に追い込んでいるから
 自殺者を減らす取組は社会を良い方向に変えることができるから
 自殺する人が可哀そうだから
 わからない
 無回答



2 悩みやストレスに関することについて

(1) 1ヶ月間のストレスなどの有無

この1ヶ月間に日常生活で不満、悩み、苦勞、ストレスなどが聞いたところ、「大いにある」と答えた者の割合は17.7%、「多少ある」は47.8%となっており、両者を合わせた『ある』は65.5%となっている。一方、「あまりない」と答えた者の割合は27.0%、「まったくない」は5.2%で両者を合わせた『ない』は32.3%となっている。

前回調査と比較して見ると、『ある』と答えた者が若干増えている。

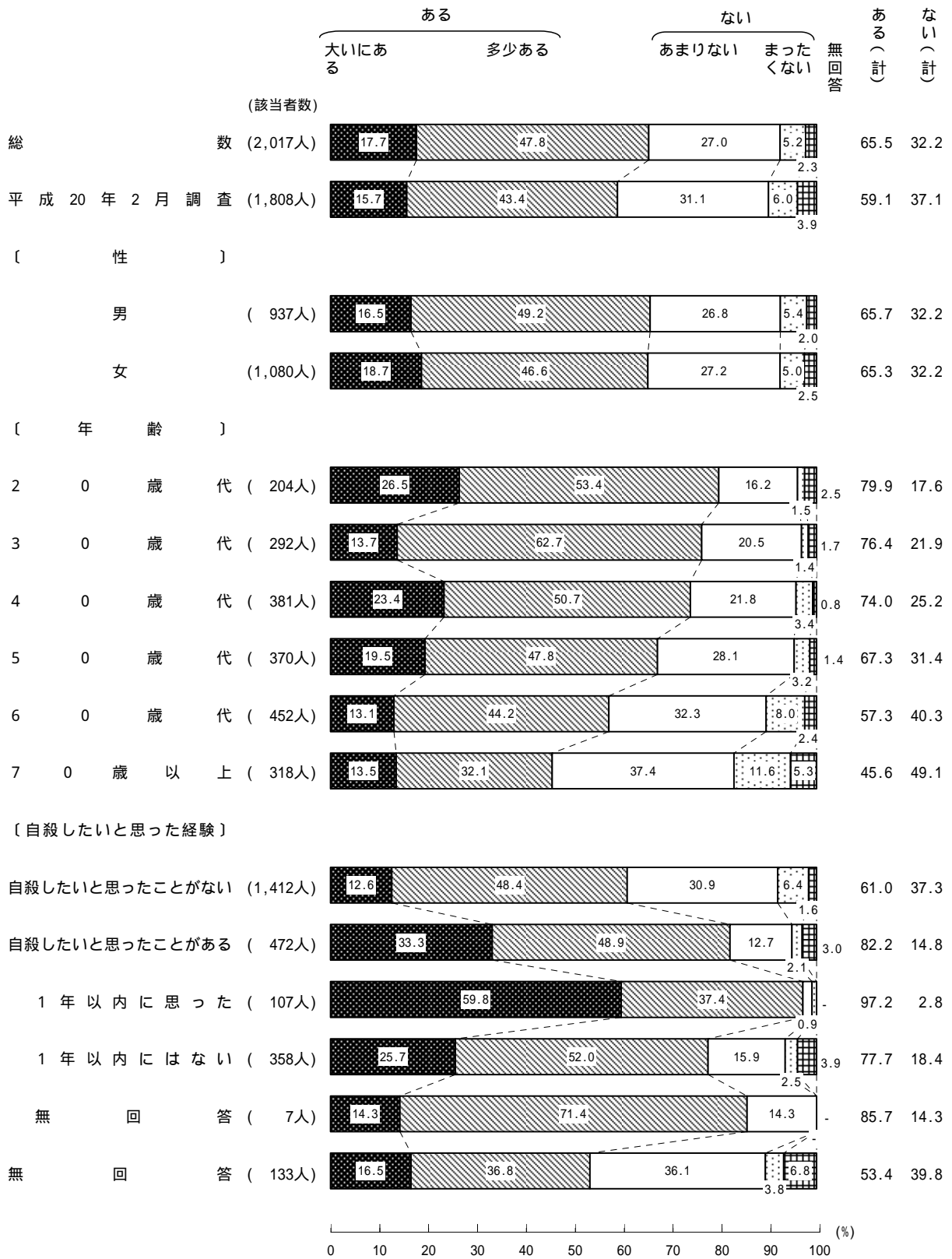
性別に見ても、大きな差異は見られない。

年齢別に見ると、『ある』と答えた者の割合は、20歳代で79.9%と最も高く、年代が上がるにつれ低くなっている。

また、「これまでの人生のなかで、本気で自殺したいと考えたこと」の経験の有無別に見ると、ストレスなどが『ある』と回答した者の割合は、そうした経験のない者では61.0%なのに対し、そうした経験のある者では82.2%となっており、特に「最近1年以内に自殺したいと思ったこと」がある者では97.2%となっている。

(図5)

図5 1ヶ月間のストレスなどの有無



(2) ストレス等の原因

この1ヶ月間に日常生活で不満、悩み、苦勞、ストレスなどが『ある(大いにある、多少ある)』と答えた者に、その原因を聞いたところ、「家庭問題(家族関係の不和、子育て、家族の介護・看病 等)」が44.0%、「勤務問題(転勤、仕事の不振、職場の人間関係、長時間労働 等)」は42.9%と高く、以下、「健康問題(自分の病気の悩み、身体の悩み 等)」は35.0%、「経済生活問題(倒産、事業不振、負債、失業 等)」は26.0%などの順となっている。

性別に見ると、「家庭問題」は、女性で高く、「勤務問題」「経済生活問題」は男性で高くなっている。

年齢別に見ると、「家庭問題」は30歳代～60歳代で、「勤務問題」は20歳代～40歳代で、「健康問題」は60歳代及び70歳以上で高くなっている。

さらに、性・年齢別に見ると、男性では20歳代～40歳代で「勤務問題」が70%前後と非常に高くなっており、50歳代でも56.5%と高くなっている。女性では、30歳代～60歳代の各年代で「家庭問題」が50%以上と最も高くなっているが、20歳代では「勤務問題」が60.4%と最も高くなっている。

(表1)

表1 ストレス等の原因

	該 当 者 数	家 庭 問 題	健 康 問 題	経 済 生 活 問 題	勤 務 問 題	男 女 問 題	学 校 問 題	そ の 他	無 回 答	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	1,321	44.0	35.0	26.0	42.9	5.5	3.1	8.3	0.2	165.1
[性別]										
男性	616	33.1	32.1	30.7	49.8	5.4	2.4	6.8	-	160.4
女性	705	53.5	37.6	21.8	36.9	5.7	3.7	9.6	0.4	169.2
[年齢]										
20歳代	163	33.1	22.7	22.1	64.4	19.6	10.4	5.5	-	177.9
30歳代	223	49.8	26.5	22.4	57.4	7.6	3.1	4.0	-	170.9
40歳代	282	46.1	27.7	29.8	58.2	4.3	3.9	8.2	-	178.0
50歳代	249	47.4	33.3	31.7	49.0	2.8	1.6	8.4	-	174.3
60歳代	259	45.6	45.6	25.9	15.8	1.2	0.4	11.6	0.4	146.3
70歳以上	145	34.5	60.7	18.6	4.8	1.4	0.7	12.4	1.4	134.5
[性別・年齢]										
(男性)										
20歳代	72	30.6	18.1	31.9	69.4	19.4	11.1	6.9	-	187.5
30歳代	95	31.6	24.2	26.3	74.7	6.3	1.1	3.2	-	167.4
40歳代	136	27.2	23.5	33.8	68.4	5.1	1.5	6.6	-	166.2
50歳代	115	34.8	28.7	35.7	56.5	2.6	1.7	4.3	-	164.3
60歳代	120	40.0	44.2	32.5	19.2	1.7	0.8	10.0	-	148.3
70歳以上	78	34.6	56.4	19.2	6.4	1.3	1.3	10.3	-	129.5
(女性)										
20歳代	91	35.2	26.4	14.3	60.4	19.8	9.9	4.4	-	170.3
30歳代	128	63.3	28.1	19.5	44.5	8.6	4.7	4.7	-	173.4
40歳代	146	63.7	31.5	26.0	48.6	3.4	6.2	9.6	-	189.0
50歳代	134	58.2	37.3	28.4	42.5	3.0	1.5	11.9	-	182.8
60歳代	139	50.4	46.8	20.1	12.9	0.7	-	12.9	0.7	144.6
70歳以上	67	34.3	65.7	17.9	3.0	1.5	-	14.9	3.0	140.3
[職業]										
常勤	510	36.5	23.7	20.2	76.1	7.8	2.0	4.7	-	171.0
パート・アルバイト	236	48.7	32.6	26.7	48.3	4.2	3.8	7.6	-	172.0
自営業	101	35.6	30.7	50.5	17.8	1.0	-	11.9	-	147.5
自由業	33	63.6	45.5	54.5	27.3	6.1	6.1	9.1	-	212.1
専業主婦・主夫	211	61.6	49.3	20.4	3.8	0.9	2.4	10.0	0.9	149.3
無職	171	42.7	56.7	30.4	8.2	2.9	0.6	13.5	0.6	155.6
学生	30	36.7	13.3	13.3	26.7	40.0	43.3	13.3	-	186.7
その他	21	33.3	52.4	28.6	28.6	-	-	23.8	-	166.7
無回答	8	25.0	37.5	37.5	25.0	12.5	12.5	-	-	150.0
被雇用者(計)	746	40.3	26.5	22.3	67.3	6.7	2.5	5.6	-	171.3
自営業・自由業(計)	134	42.5	34.3	51.5	20.1	2.2	1.5	11.2	-	163.4
無職(計)	412	51.9	49.8	24.0	7.3	4.6	4.6	11.7	0.7	154.6

(注) 選択肢はいくつでも選んで良いこととされている。

(3) 相談や助けを求めることへのためらい

悩みを抱えたときやストレスを感じたときに、誰かに相談したり、助けを求めたりすることにためらいを感じるか聞いたところ、「そう思う」と答えた者が12.2%、「どちらかというそう思う」は31.2%で、両者を合わせた『そう思う』は43.4%、一方「そうは思わない」と答えた者は30.3%、「どちらかというそうは思わない」は20.7%で両者を合わせた『そうは思わない』は51.0%であった。

性別に見ると、『そう思う』は男性で高く、『そうは思わない』は女性で高くなっている。

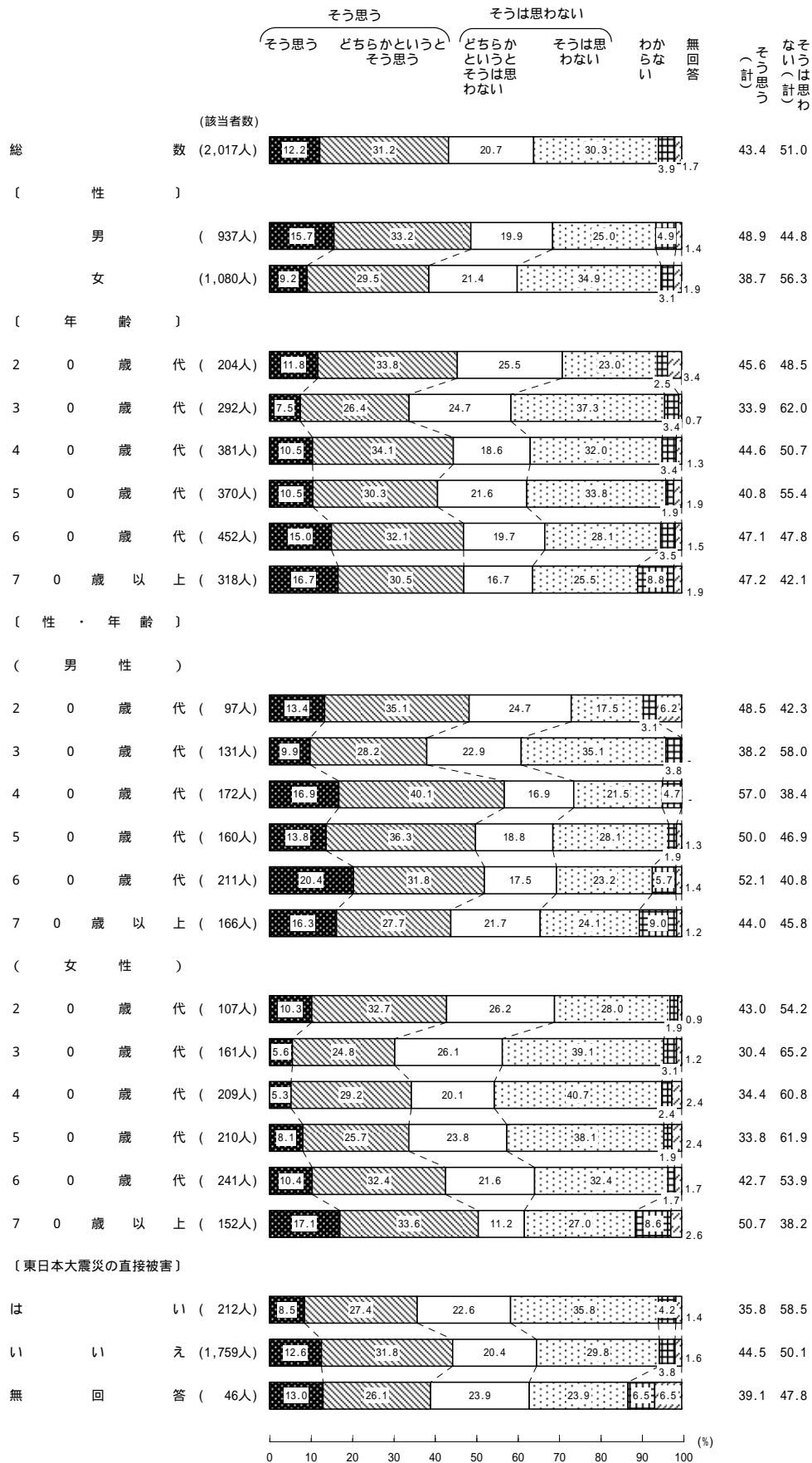
年齢別に見ると、70歳以上以外の各年代では『そうは思わない』が『そう思う』よりも高くなっており、特に30歳代で『そうは思わない』は62.0%と高くなっている。

さらに、性・年齢別に見ると、男性では30歳代と70歳以上以外の各年代で『そう思う』が『そうは思わない』よりも高くなっているが、女性は『そう思う』が『そうは思わない』よりも高くなっているのは60歳代及び70歳以上の高齢層のみである。

また、東日本大震災の直接の被害の有無別に見ると、被害を受けた者では『そう思う』は35.8%、『そうは思わない』は58.5%となっているのに対し、被害を受けていない者では『そう思う』は44.5%、『そうは思わない』は50.1%となっている。

(図6)

図6 相談や助けを求めることへのためらい



(4) 不満や悩みやつらい気持ちに耳を傾けてくれる人の有無

不満や悩みやつらい気持ちに耳を傾けてくれる人がいるか聞いたところ、「いない」と答えた者は6.1%であり、92.7%がそうした人がいる旨を回答している。その内訳は、「同居の親族(家族)」をあげた者が最も多く67.6%、次いで「友人」が53.1%、以下、「同居の親族(家族)以外の親族」(31.9%)、「職場の同僚等」(21.4%)、「近所の知り合い」(8.7%)の順となっている。

性別に見ると、男性ではそうした人がいる旨を回答した者は90.3%、「いない」と答えた者は8.6%となっているのに対し、女性はそうした人がいる旨を回答した者は94.7%、「いない」と答えた者は4.0%となっている。

年齢別に見ると、そうした者がいる旨を回答した割合が一番低いのは20歳代である。なお「いない」と答えた者の割合が最も高いのは70歳以上である。

さらに性・年齢別に見ると、女性は各年代ともそうした人がいる旨回答した者は93%以上となっているのに対し、男性は各年代とも93%以下となっており、中でも20歳代が最も低く87.6%となっている。

また、「これまでの人生のなかで、本気で自殺したいと考えたこと」の経験の有無別に見ると、そうした経験のない者では、不満や悩みやつらい気持ちに耳を傾けてくれる人がいる旨を回答した者の割合が95.4%なのに対し、そうした経験のある者では89.2%となっており、特に「最近1年以内に自殺したいと思ったこと」がある者では77.6%となっている。

(表2)

表2 不満や悩みに耳を傾けてくれる人の有無

	該 当 者 数	同 居 の 親 族 (家 族)	同 居 の 親 族 (家 族) 以 外 の 親 族	友 人	職 場 の 同 僚 等	近 所 の 知 り 合 い	そ の 他	い な い	無 回 答	計 (M.T.)	不 満 を 聞 い て く れ る 人 が い る (計)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,017	67.6	31.9	53.1	21.4	8.7	3.5	6.1	1.2	193.5	92.7
[性]											
男性	937	68.4	21.0	44.8	25.1	6.8	3.0	8.6	1.1	178.9	90.3
女性	1,080	66.9	41.3	60.3	18.1	10.4	4.0	4.0	1.3	206.2	94.7
[年]											
20歳代	204	63.2	18.6	73.5	24.0	2.5	8.8	6.4	2.5	199.5	91.2
30歳代	292	69.9	37.0	62.0	35.3	5.8	2.7	3.8	1.4	217.8	94.9
40歳代	381	69.8	34.1	57.5	32.3	7.6	2.4	6.3	1.3	211.3	92.4
50歳代	370	69.5	32.7	54.1	28.6	5.4	3.0	5.7	1.1	200.0	93.2
60歳代	452	68.8	32.3	44.7	8.8	12.8	2.9	6.9	1.1	178.3	92.0
70歳以上	318	61.6	31.4	37.4	3.1	14.8	3.8	7.5	0.3	160.1	92.1
[性・年齢]											
(男性・20歳代)	97	55.7	8.2	63.9	19.6	1.0	7.2	8.2	4.1	168.0	87.6
(男性・30歳代)	131	67.9	26.0	57.3	50.4	5.3	3.1	6.1	0.8	216.8	93.1
(男性・40歳代)	172	66.3	19.2	45.3	34.3	4.1	1.2	9.9	0.6	180.8	89.5
(男性・50歳代)	160	72.5	26.3	45.6	36.9	4.4	1.9	6.3	0.6	194.4	93.1
(男性・60歳代)	211	74.4	19.0	39.3	11.4	8.5	1.9	10.9	0.9	166.4	88.2
(男性・70歳以上)	166	66.9	24.1	29.5	4.8	14.5	4.8	9.0	0.6	154.2	90.4
(女性・20歳代)	107	70.1	28.0	82.2	28.0	3.7	10.3	4.7	0.9	228.0	94.4
(女性・30歳代)	161	71.4	46.0	65.8	23.0	6.2	2.5	1.9	1.9	218.6	96.3
(女性・40歳代)	209	72.7	46.4	67.5	30.6	10.5	3.3	3.3	1.9	236.4	94.7
(女性・50歳代)	210	67.1	37.6	60.5	22.4	6.2	3.8	5.2	1.4	204.3	93.3
(女性・60歳代)	241	63.9	44.0	49.4	6.6	16.6	3.7	3.3	1.2	188.8	95.4
(女性・70歳以上)	152	55.9	39.5	46.1	1.3	15.1	2.6	5.9	-	166.4	94.1
[自殺したいと思った経験]											
自殺したいと思ったことがない	1,412	72.9	33.6	54.0	23.5	8.7	2.8	4.5	0.1	200.1	95.4
自殺したいと思ったことがある	472	55.7	28.4	53.4	19.1	7.8	6.1	10.8	-	181.4	89.2
1年以内に思った	107	46.7	23.4	49.5	16.8	7.5	4.7	22.4	-	171.0	77.6
1年以内にはない	358	58.1	29.9	55.0	20.1	8.1	6.4	7.5	-	185.2	92.5
無回答	7	71.4	28.6	28.6	-	-	14.3	-	-	142.9	100.0
無回答	133	53.4	25.6	42.9	6.8	12.0	1.5	6.8	17.3	166.2	75.9

(注) 選択肢はいくつでも選んで良いこととされている。

(5) 物質的・金銭的な支援をしてくれる人の有無

必要なとき、物質的・金銭的な支援をしてくれる人がいるか聞いたところ、「いない」と答えた者は11.6%、そうした人がいる旨回答した者は87.0%であった。その内訳を見ると、不満や悩みやつらい気持ちに耳を傾けてくれる人と同様に、「同居の親族(家族)」を挙げた者が最も多く64.8%、次いで「同居の親族(家族)以外の親族」を挙げた者が43.6%、以下「友人」(13.5%)、「職場の同僚等」(3.6%)、「近所の知り合い」が2.4%となっている。

さらに性別に見ると、男性ではそうした人がいる旨を回答した者は85.0%、「いない」と答えた者は13.9%となっているのに対し、女性はそうした人がいる旨を回答した者は88.7%、「いない」と答えた者は9.5%となっている。

また、「これまでの人生のなかで、本気で自殺したいと考えたこと」の経験の有無別に見ると、そうした経験のない者では支援してくれる人がいる旨を回答した者の割合が89.9%なのに対し、そうした経験のある者では82.6%となっており、特に「最近1年以内に自殺したいと思ったこと」がある者では72.0%となっている。

(表3)

表3 物質的・金銭的な支援をしてくれる人の有無

	該 当 者 数	同 居 の 親 族 (家 族)	同 居 の 親 族 (家 族) 以 外 の 親 族	友 人	職 場 の 同 僚 等	近 所 の 知 り 合 い	そ の 他	い な い	無 回 答	計 (M.T.)	物 質 的 援 助 し て く れ る 人 が い る (計)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,017	64.8	43.6	13.5	3.6	2.4	2.8	11.6	1.5	143.8	87.0
〔性別〕											
男性	937	63.4	38.5	15.3	6.0	2.6	2.3	13.9	1.2	143.1	85.0
女性	1,080	66.1	48.1	11.9	1.6	2.3	3.1	9.5	1.8	144.4	88.7
〔年齢〕											
20歳代	204	77.5	30.9	18.1	5.4	0.5	2.5	5.4	2.5	142.6	92.2
30歳代	292	64.0	53.4	16.4	7.2	1.4	1.7	8.9	1.4	154.5	89.7
40歳代	381	62.7	52.2	12.6	5.2	2.1	2.4	10.0	1.3	148.6	88.7
50歳代	370	67.3	46.2	14.1	3.5	1.6	1.4	11.4	1.4	146.8	87.3
60歳代	452	63.7	38.7	12.2	1.3	3.8	4.6	14.8	1.5	140.7	83.6
70歳以上	318	58.8	36.5	10.1	0.6	4.1	3.5	15.4	1.3	130.2	83.3
〔性別・年齢〕											
(男性) 20歳代	97	77.3	21.6	20.6	5.2	1.0	4.1	4.1	4.1	138.1	91.8
(男性) 30歳代	131	62.6	50.4	22.1	13.0	1.5	0.8	9.2	0.8	160.3	90.1
(男性) 40歳代	172	58.1	45.9	13.4	9.9	2.9	2.9	13.4	-	146.5	86.6
(男性) 50歳代	160	68.1	45.6	16.3	6.9	1.3	1.3	10.6	1.3	151.3	88.1
(男性) 60歳代	211	59.2	34.6	12.8	1.9	3.3	3.3	20.4	1.4	137.0	78.2
(男性) 70歳以上	166	62.0	29.5	10.8	1.2	4.2	1.8	18.7	0.6	128.9	80.7
(女性) 20歳代	107	77.6	39.3	15.9	5.6	-	0.9	6.5	0.9	146.7	92.5
(女性) 30歳代	161	65.2	55.9	11.8	2.5	1.2	2.5	8.7	1.9	149.7	89.4
(女性) 40歳代	209	66.5	57.4	12.0	1.4	1.4	1.9	7.2	2.4	150.2	90.4
(女性) 50歳代	210	66.7	46.7	12.4	1.0	1.9	1.4	11.9	1.4	143.3	86.7
(女性) 60歳代	241	67.6	42.3	11.6	0.8	4.1	5.8	10.0	1.7	144.0	88.4
(女性) 70歳以上	152	55.3	44.1	9.2	-	3.9	5.3	11.8	2.0	131.6	86.2
〔自殺したいと思った経験〕											
自殺したいと思ったことがない	1,412	69.3	45.0	13.9	3.8	2.6	2.3	9.6	0.5	147.0	89.9
自殺したいと思ったことがある	472	55.3	42.8	12.5	3.6	1.3	3.6	17.2	0.2	136.4	82.6
1年以内に思った	107	46.7	35.5	8.4	3.7	-	2.8	27.1	0.9	125.2	72.0
1年以内にはない	358	57.8	45.3	13.7	3.6	1.7	3.6	14.2	-	139.9	85.8
無回答	7	57.1	28.6	14.3	-	-	14.3	14.3	-	128.6	85.7
無回答	133	51.9	31.6	12.8	1.5	4.5	5.3	12.0	16.5	136.1	71.4

(注) 選択肢はいくつでも選んで良いこととされている。

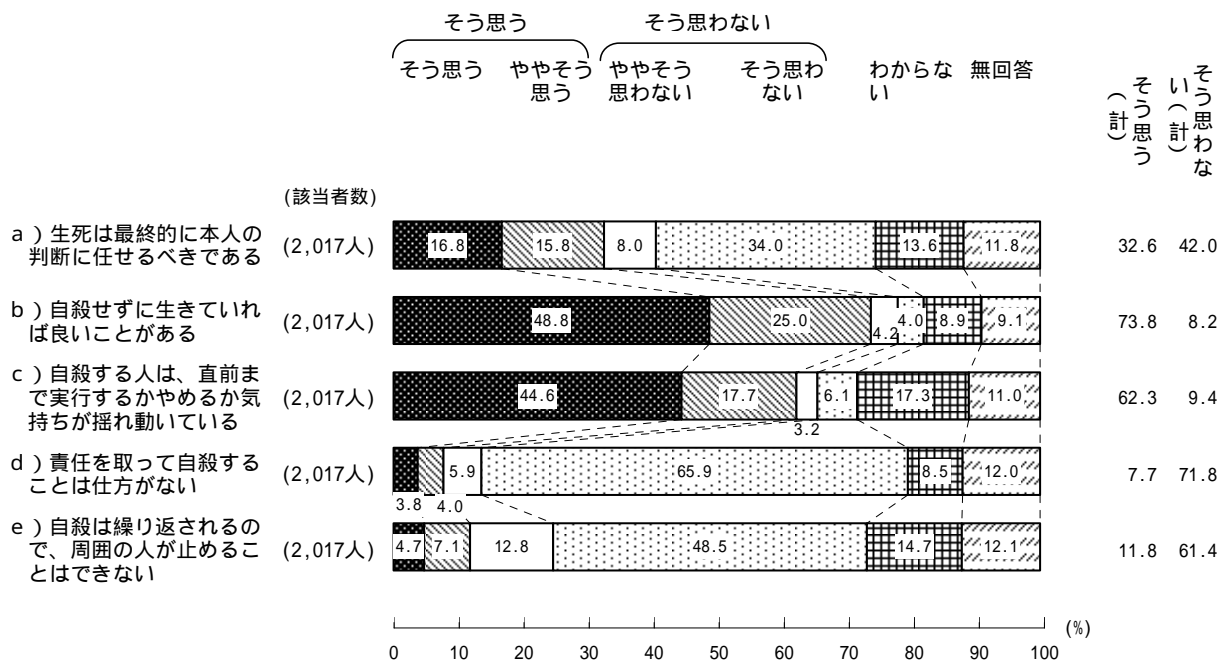
3 自殺やうつに関する意識について

(1) 自殺についての意見(この質問は、回答を負担に思う対象者がいることが想定されるため、その場合は回答しなくても良い旨を伝えている)

自殺についての5つの意見に対してそう思うか、思わないかを聞いたところ、次のとおりであった。

(図7-1~2, 表4-1~5)

図7-1 自殺についての意見

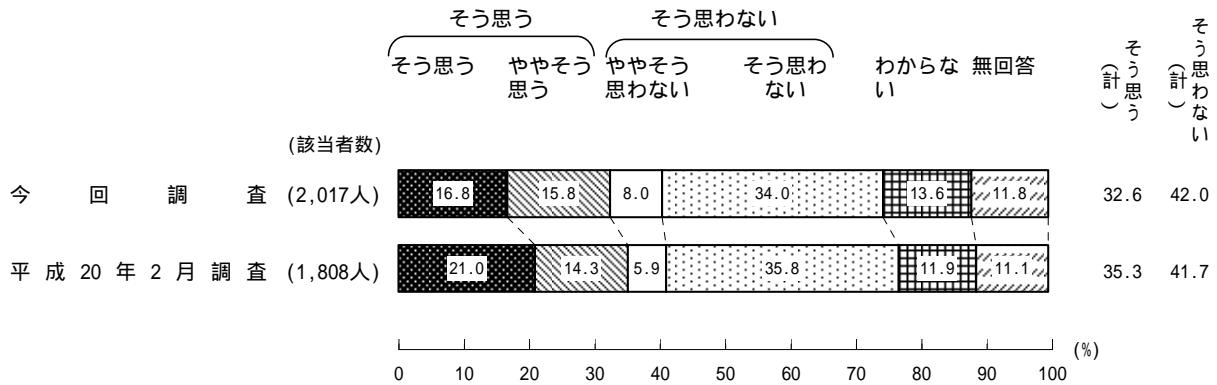


a 「生死は最終的に本人の判断に任せるべきである」について

「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた『そう思う』と答えた者は32.6%、「そう思わない」と「ややそう思わない」を合わせた『そう思わない』と答えた者は42.0%であった。前回調査と比較すると、『そう思う』と答えた者の割合は低くなり、『そう思わない』と答えた者の割合はわずかに高くなった。

その内訳を見ると、性別では男性で『そう思う』と答えた者は37.2%なのに対し、女性は28.5%となっており、年齢別では20歳代で『そう思う』と答えた者の割合が50.0%と最も高くなっている。さらに性・年齢別で見ると、男性も女性も60歳代までは年代が若いほど『そう思う』と答える者の割合が高くなるが、中でも女性は20歳代では50.5%なのに対し、60歳代及び70歳以上では19%台と年代によって差が大きくなっている。都市規模別では『そう思う』と答えた者の割合は東京都区部で44.3%と高く、町村で23.0%と低くなっている。

図7-2 自殺についての意見「生死は最終的に本人の判断に任せるべきである」



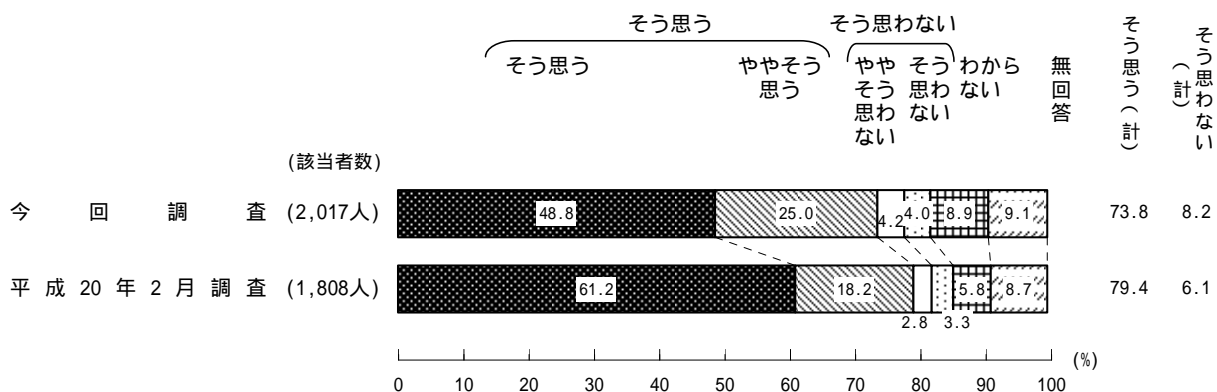
b 「自殺せずに生きていれば良いことがある」について

『そう思う』と答えた者は73.8%、『そう思わない』と答えた者の割合は8.2%となっている。前回調査と比較すると、『そう思う』と答えた者の割合は低くなっている。

その内訳を見ると、性別では大きな差異は見られないが、年齢別に見ると20歳代～40歳代では『そう思わない』と答えた者の割合が10%前後となっているのに対し、50歳代以上では5%前後となっている。中でも20歳代では13.7%と高くなっている。さらに性・年齢別に見ると、『そう思わない』と答えた者は20歳代女性で15.9%と高くなっている。

また、「これまでの人生のなかで、本気で自殺したいと考えたこと」の経験の有無別に見ると、そうした経験のない者では、『そう思う』と答えた者は79.0%、『そう思わない』と答えた者は7.3%となっているのに対し、そうした経験のある人では、『そう思う』は71.6%、『そう思わない』は12.9%となっており、特に「最近1年以内に自殺したいと思ったこと」がある者では『そう思う』は65.4%、『そう思わない』は23.4%となっている。

図7-3 自殺についての意見「自殺せずに生きていれば良いことがある」



c 「自殺する人は、直前まで実行するかやめるか気持ちが揺れ動いている」について

『そう思う』と答えた者は62.3%、『そう思わない』と答えた者は9.4%となっている。性別で見ても大きな差異は見られないが、年齢別に見ると70歳以上で51.9%となっており、他の年代よりも10%程度低くなっている。

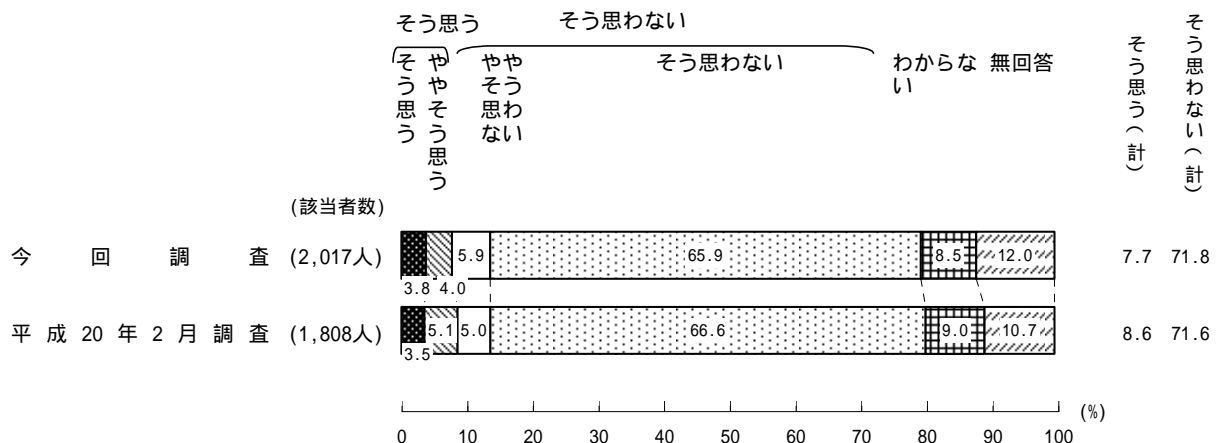
d 「責任を取って自殺することは仕方がない」について

『そう思う』と答えた者は7.7%、『そう思わない』と答えた者は71.8%となっている。前回調査と比較しても大きな差異は見られない。

その内訳を見ると、性別で見ても大きな差異は見られないが、年齢別で見ると年代が上がるにつれて『そう思う』の割合が高まる傾向にあり、特に70歳以上では12.6%となっている。さらに性・年齢別に見ると、60歳代男性で10.9%、70歳以上の男性で15.7%と高くなっている。職業別に見ると、『そう思う』と答えた者は被雇用者で6.0%、無職で8.6%となっているのに対し、自営業・自由業では13.4%と高くなっている。

また、「これまでの人生のなかで、本気で自殺したいと考えたこと」の経験の有無別に見ると、そうした経験のない者では『そう思う』と回答した者の割合が6.8%なのに対し、そうした経験のある人では11.7%となっており、特に「最近1年以内に自殺したいと思ったこと」がある者では17.8%となっている。

図7-4 自殺についての意見「責任を取って自殺することは仕方がない」



e 「自殺は繰り返されるので、周囲の人が止めることはできない」について

『そう思う』と答えた者は11.8%、『そう思わない』と答えた者は61.4%となっている。性別に見ても差異は見られないが、年齢別に見ると70歳以上で『そう思わない』が34.6%と低くなっている。

前回調査と比較しても大きな差異は見られない。

図7-5 自殺についての意見「自殺は繰り返されるので、周囲の人が止めることはできない」

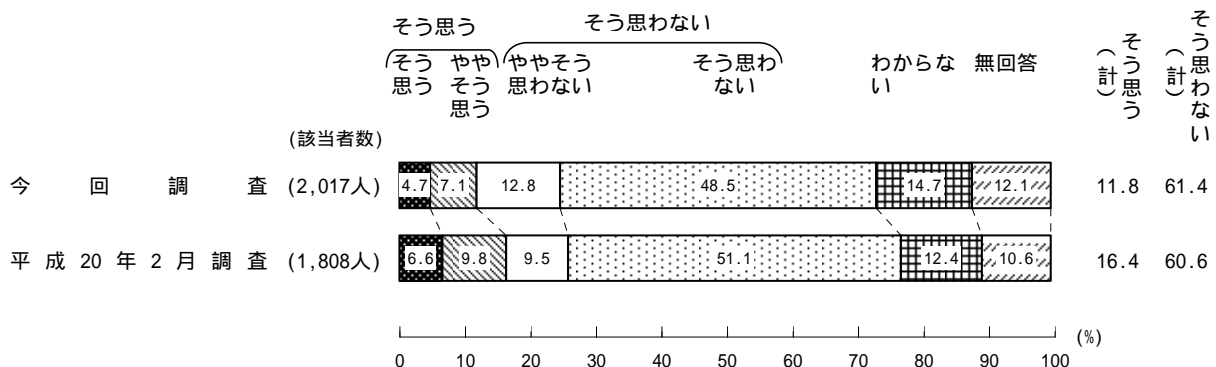


表4-1 自殺についての意見

(a. 生死は最終的に本人の判断に任せるべきである)

	該 当 者 数	そ う 思 う	や や そ う 思 う	や や そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	わ か ら な い	無 回 答	そ う 思 う (計)	そ う 思 わ な い (計)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,017	16.8	15.8	8.0	34.0	13.6	11.8	32.6	42.0
[大都市政令指定都市市町村]	491	18.5	16.9	9.0	33.2	11.6	10.8	35.4	42.2
[小計]	115	20.0	24.3	10.4	25.2	11.3	8.7	44.3	35.7
[性]	376	18.1	14.6	8.5	35.6	11.7	11.4	32.7	44.1
[年]	852	14.9	17.7	8.1	33.0	14.7	11.6	32.6	41.1
[性]	457	18.8	15.1	7.0	33.7	14.2	11.2	33.9	40.7
[年]	217	15.7	7.4	7.4	40.6	12.4	16.6	23.0	47.9
[性]	937	22.2	15.0	7.7	33.1	11.1	10.9	37.2	40.8
[年]	1,080	12.0	16.5	8.2	34.8	15.7	12.7	28.5	43.1
[性]	204	24.0	26.0	11.8	21.6	11.3	5.4	50.0	33.3
[年]	292	15.1	24.3	11.3	30.8	14.0	4.5	39.4	42.1
[性]	381	16.3	16.0	11.0	37.8	13.9	5.0	32.3	48.8
[年]	370	15.9	17.3	7.8	38.9	11.9	8.1	33.2	46.8
[性]	452	13.9	10.4	4.0	40.7	16.8	14.2	24.3	44.7
[年]	318	19.2	7.2	4.7	25.2	11.6	32.1	26.4	29.9
[性]	97	34.0	15.5	13.4	19.6	11.3	6.2	49.5	33.0
[年]	131	17.6	27.5	9.9	29.0	11.5	4.6	45.0	38.9
[性]	172	20.9	17.4	8.1	39.0	9.9	4.7	38.4	47.1
[年]	160	23.1	13.8	10.6	36.9	10.0	5.6	36.9	47.5
[性]	211	18.0	11.8	4.3	41.7	13.3	10.9	29.9	46.0
[年]	166	24.7	7.8	3.6	23.5	10.2	30.1	32.5	27.1
[性]	107	15.0	35.5	10.3	23.4	11.2	4.7	50.5	33.6
[年]	161	13.0	21.7	12.4	32.3	16.1	4.3	34.8	44.7
[性]	209	12.4	14.8	13.4	36.8	17.2	5.3	27.3	50.2
[年]	210	10.5	20.0	5.7	40.5	13.3	10.0	30.5	46.2
[性]	241	10.4	9.1	3.7	39.8	19.9	17.0	19.5	43.6
[年]	152	13.2	6.6	5.9	27.0	13.2	34.2	19.7	32.9
[職業]	702	17.7	20.2	8.5	36.9	11.8	4.8	37.9	45.4
[職業]	340	14.4	13.5	10.9	33.8	16.8	10.6	27.9	44.7
[職業]	150	22.7	11.3	2.7	37.3	11.3	14.7	34.0	40.0
[職業]	51	29.4	11.8	3.9	27.5	5.9	21.6	41.2	31.4
[職業]	348	8.0	15.5	8.9	38.5	16.4	12.6	23.6	47.4
[職業]	320	20.3	9.1	5.0	27.8	14.4	23.4	29.4	32.8
[職業]	39	28.2	28.2	17.9	12.8	7.7	5.1	56.4	30.8
[職業]	44	11.4	25.0	6.8	29.5	9.1	18.2	36.4	36.4
[職業]	23	30.4	13.0	4.3	4.3	17.4	30.4	43.5	8.7
[職業]	1,042	16.6	18.0	9.3	35.9	13.4	6.7	34.6	45.2
[職業]	201	24.4	11.4	3.0	34.8	10.0	16.4	35.8	37.8
[職業]	707	14.7	13.3	7.6	32.2	15.0	17.1	28.0	39.9
[自殺したいと思った経験]									
[自殺したいと思ったことがない]	1,412	16.6	15.4	9.1	36.8	14.8	7.4	31.9	45.8
[自殺したいと思ったことがある]	472	20.1	21.0	6.1	33.3	12.1	7.4	41.1	39.4
[1年以内に思った]	107	29.9	19.6	6.5	27.1	14.0	2.8	49.5	33.6
[1年以内にはない]	358	17.0	21.8	5.9	35.2	11.7	8.4	38.8	41.1
[無回答]	7	28.6	-	14.3	28.6	-	28.6	28.6	42.9
[無回答]	133	6.8	2.3	3.0	7.5	6.0	74.4	9.0	10.5

表4-2 自殺についての意見
(b. 自殺せずに生きていけば良いことがある)

	該 当 者 数	そ う 思 う	や や そ う 思 う	や や そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	わ か ら な い	無 回 答	そ う 思 う (計)	そ う 思 わ な い (計)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
〔総都 大 都 市 規 数 都 東 京 (小 計) 政 令 指 都 定 区 部 中 小 市 市 市 市 町 村	2,017	48.8	25.0	4.2	4.0	8.9	9.1	73.8	8.2
〔性 (性)	937	51.1	23.6	4.1	4.9	8.0	8.3	74.7	9.0
〔年 20 歳 代	204	40.7	29.9	7.8	5.9	10.3	5.4	70.6	13.7
30 歳 代	292	41.8	32.9	5.8	4.1	11.3	4.1	74.7	9.9
40 歳 代	381	51.7	25.7	5.8	5.0	8.4	3.4	77.4	10.8
50 歳 代	370	51.9	27.3	2.2	4.3	7.3	7.0	79.2	6.5
60 歳 代	452	54.4	19.9	2.9	3.1	8.8	10.8	74.3	6.0
70 歳 以上	318	45.6	18.2	2.5	2.5	8.5	22.6	63.8	5.0
〔性 (性)	97	43.3	29.9	5.2	6.2	9.3	6.2	73.2	11.3
30 歳 代	131	42.7	29.0	6.9	4.6	13.0	3.8	71.8	11.5
40 歳 代	172	54.7	22.7	5.2	7.0	7.6	2.9	77.3	12.2
50 歳 代	160	60.0	23.8	1.3	6.3	5.0	3.8	83.8	7.5
60 歳 代	211	56.9	19.0	3.3	2.8	8.5	9.5	75.8	6.2
70 歳 以上	166	42.8	22.3	3.6	3.6	6.0	21.7	65.1	7.2
〔職 常 勤	702	50.9	27.6	4.0	4.4	9.0	4.1	78.5	8.4
パ ー ト ・ ア ル バ イ ト 業 者	340	45.3	30.3	5.0	2.6	8.8	7.9	75.6	7.6
自 営 業 主	150	50.7	20.0	4.0	4.0	6.7	14.7	70.7	8.0
自 営 業 主	51	49.0	29.4	-	5.9	2.0	13.7	78.4	5.9
専 業 主 婦 ・ 主 夫	348	50.3	22.7	3.2	2.9	12.4	8.6	73.0	6.0
無 職 生 他	320	48.4	19.4	4.4	5.0	7.2	15.6	67.8	9.4
学 校 生	39	43.6	28.2	7.7	7.7	7.7	5.1	71.8	15.4
そ の 他	44	38.6	15.9	11.4	4.5	6.8	22.7	54.5	15.9
無 回 答	23	39.1	13.0	-	4.3	17.4	26.1	52.2	4.3
〔被 雇 用 者 (計)	1,042	49.0	28.5	4.3	3.8	8.9	5.4	77.5	8.2
自 営 業 ・ 自 由 業 (計)	201	50.2	22.4	3.0	4.5	5.5	14.4	72.6	7.5
無 職 (計)	707	49.1	21.5	4.0	4.1	9.8	11.6	70.6	8.1
〔自 殺 した い と 思 っ た 経 験									
自 殺 した い と 思 っ た こ と が な い	1,412	53.5	25.4	3.8	3.5	9.1	4.6	79.0	7.3
自 殺 した い と 思 っ た こ と が あ る	472	43.0	28.6	6.1	6.8	10.0	5.5	71.6	12.9
1 年 以 内 に 思 っ た	107	32.7	32.7	8.4	15.0	10.3	0.9	65.4	23.4
1 年 以 内 に は な い	358	46.1	27.7	5.6	4.5	9.8	6.4	73.7	10.1
無 回 答	7	42.9	14.3	-	-	14.3	28.6	57.1	-
無 回 答	133	19.5	7.5	0.8	-	3.0	69.2	27.1	0.8

表4-4 自殺についての意見
(d. 責任を取って自殺することは仕方がない)

	該 当 者 数	そ う 思 う	や や そ う 思 う	や や そ う 思 わ な い	そ う 思 わ な い	わ か ら な い	無 回 答	そ う 思 う (計)	そ う 思 わ な い (計)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,017	3.8	4.0	5.9	65.9	8.5	12.0	7.7	71.8
[都 市 規 模]									
大 都 市 (小 計)	491	2.4	5.7	4.7	69.9	5.9	11.4	8.1	74.5
都 東 京 (都 区 部 市 市 市 村)	115	0.9	6.1	7.8	66.1	9.6	9.6	7.0	73.9
中 小 町	376	2.9	5.6	3.7	71.0	4.8	12.0	8.5	74.7
[性 別]									
男 性	937	4.5	5.0	7.2	64.2	7.5	11.6	9.5	71.4
女 性	1,080	3.1	3.1	4.7	67.4	9.4	12.3	6.2	72.1
[年 齢]									
20 歳 代	204	3.4	2.0	9.3	70.6	8.8	5.9	5.4	79.9
30 歳 代	292	2.1	4.1	7.5	73.6	8.2	4.5	6.2	81.2
40 歳 代	381	3.1	3.1	6.6	75.6	7.1	4.5	6.3	82.2
50 歳 代	370	2.4	4.9	3.5	72.4	8.6	8.1	7.3	75.9
60 歳 代	452	4.6	3.3	4.6	63.7	9.7	13.9	8.0	68.4
70 歳 代 上	318	6.6	6.0	5.7	39.9	8.2	33.6	12.6	45.6
[性 別 年 齢]									
男 性 20 歳 代	97	3.1	1.0	11.3	68.0	10.3	6.2	4.1	79.4
男 性 30 歳 代	131	2.3	6.9	10.7	66.4	9.2	4.6	9.2	77.1
男 性 40 歳 代	172	2.9	3.5	5.8	79.1	4.1	4.7	6.4	84.9
男 性 50 歳 代	160	3.1	5.0	5.6	73.8	6.9	5.6	8.1	79.4
男 性 60 歳 代	211	6.2	4.7	5.7	62.6	9.0	11.8	10.9	68.2
男 性 70 歳 代 上	166	7.8	7.8	6.6	38.0	6.6	33.1	15.7	44.6
女 性 20 歳 代	107	3.7	2.8	7.5	72.9	7.5	5.6	6.5	80.4
女 性 30 歳 代	161	1.9	1.9	5.0	79.5	7.5	4.3	3.7	84.5
女 性 40 歳 代	209	3.3	2.9	7.2	72.7	9.6	4.3	6.2	79.9
女 性 50 歳 代	210	1.9	4.8	1.9	71.4	10.0	10.0	6.7	73.3
女 性 60 歳 代	241	3.3	2.1	3.7	64.7	10.4	15.8	5.4	68.5
女 性 70 歳 代 上	152	5.3	3.9	4.6	42.1	9.9	34.2	9.2	46.7
[職 業]									
常 勤 勤 務 員	702	2.6	3.4	6.6	75.5	7.3	4.7	6.0	82.1
一 般 職 員	340	3.5	2.6	5.9	68.2	9.4	10.3	6.2	74.1
自 営 業 主	150	6.0	7.3	6.0	59.3	4.7	16.7	13.3	65.3
専 業 主 婦	51	3.9	9.8	2.0	60.8	2.0	21.6	13.7	62.7
無 職 夫 主	348	3.2	2.9	5.2	66.4	10.9	11.5	6.0	71.6
無 職 職 生	320	5.6	5.6	6.3	50.3	8.4	23.8	11.3	56.6
学 校 生	39	5.1	5.1	7.7	59.0	15.4	7.7	10.3	66.7
そ の 他	44	6.8	2.3	2.3	59.1	6.8	22.7	9.1	61.4
無 回 答	23	4.3	-	-	30.4	26.1	39.1	4.3	30.4
被 用 者 (計)	1,042	2.9	3.2	6.3	73.1	8.0	6.5	6.0	79.5
自 営 業 ・ 自 由 業 (計)	201	5.5	8.0	5.0	59.7	4.0	17.9	13.4	64.7
無 職 (計)	707	4.4	4.2	5.8	58.7	10.0	16.8	8.6	64.5
[自 殺 した い と 思 っ た 経 験]									
自 殺 した い と 思 っ た こ と が な い	1,412	3.4	3.4	5.9	70.6	8.7	7.9	6.8	76.6
自 殺 した い と 思 っ た こ と が あ る	472	5.3	6.4	6.8	65.3	9.1	7.2	11.7	72.0
1 年 以 内 に 思 っ た い	107	7.5	10.3	6.5	61.7	12.1	1.9	17.8	68.2
1 年 以 内 に は な い	358	4.5	5.0	7.0	66.8	8.4	8.4	9.5	73.7
無 回 答	7	14.3	14.3	-	42.9	-	28.6	28.6	42.9
無 回 答	133	2.3	1.5	1.5	18.8	3.8	72.2	3.8	20.3

表4-5 自殺についての意見

(e. 自殺は繰り返されるので、周囲の人が止めることはできない)

	該 当 者 数	そ う 思 う	そ う 思 わ ない	そ う 思 わ ない	そ う 思 わ ない	そ う 思 わ ない	わ か ら な い	無 回 答	そ う 思 う (計)	そ う 思 わ ない (計)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,017	4.7	7.1	12.8	48.5	14.7	12.1	11.8	61.4	
[大都市 (規小計)]										
都政令市 (都指都)	491	4.5	8.4	13.8	47.7	13.8	11.8	12.8	61.5	
市 (都指都)	115	2.6	7.8	20.0	43.5	15.7	10.4	10.4	63.5	
市 (都指都)	376	5.1	8.5	12.0	48.9	13.3	12.2	13.6	60.9	
市中町	852	4.3	6.6	12.7	51.1	14.1	11.3	10.9	63.7	
市村	457	5.5	8.1	13.1	45.3	16.2	11.8	13.6	58.4	
町	217	5.1	4.6	10.6	47.5	15.7	16.6	9.7	58.1	
[性別]										
男性	937	4.6	7.6	13.4	49.3	13.3	11.7	12.2	62.8	
女性	1,080	4.8	6.8	12.3	47.9	15.8	12.4	11.6	60.2	
[年齢]										
20代	204	4.4	7.4	18.1	50.0	14.7	5.4	11.8	68.1	
30代	292	2.1	7.9	20.9	49.7	15.1	4.5	9.9	70.5	
40代	381	2.6	7.9	16.5	56.2	12.1	4.7	10.5	72.7	
50代	370	4.1	6.2	14.9	54.6	12.2	8.1	10.3	69.5	
60代	452	6.2	7.3	6.0	49.1	17.0	14.4	13.5	55.1	
70代以上	318	8.5	6.3	5.0	29.6	17.0	33.6	14.8	34.6	
[性別・年齢]										
男性 20代	97	3.1	9.3	15.5	52.6	13.4	6.2	12.4	68.0	
男性 30代	131	3.8	7.6	20.6	51.9	11.5	4.6	11.5	72.5	
男性 40代	172	1.2	9.3	18.0	53.5	12.8	5.2	10.5	71.5	
男性 50代	160	3.8	7.5	16.3	54.4	12.5	5.6	11.3	70.6	
男性 60代	211	5.7	7.1	7.1	53.6	14.7	11.8	12.8	60.7	
男性 70代以上	166	9.0	5.4	7.2	30.7	14.5	33.1	14.5	38.0	
女性 20代	107	5.6	5.6	20.6	47.7	15.9	4.7	11.2	68.2	
女性 30代	161	0.6	8.1	21.1	47.8	18.0	4.3	8.7	68.9	
女性 40代	209	3.8	6.7	15.3	58.4	11.5	4.3	10.5	73.7	
女性 50代	210	4.3	5.2	13.8	54.8	11.9	10.0	9.5	68.6	
女性 60代	241	6.6	7.5	5.0	45.2	19.1	16.6	14.1	50.2	
女性 70代以上	152	7.9	7.2	2.6	28.3	19.7	34.2	15.1	30.9	
[職業]										
常勤	702	3.7	8.0	17.2	53.8	12.5	4.7	11.7	71.1	
パート	340	3.2	7.1	13.2	53.5	12.6	10.3	10.3	66.8	
アルバイト	150	6.7	6.0	8.0	49.3	13.3	16.7	12.7	57.3	
自営業	51	5.9	3.9	9.8	45.1	13.7	21.6	9.8	54.9	
専業主婦	348	4.9	7.2	11.5	45.7	18.7	12.1	12.1	57.2	
無職	320	7.2	6.3	6.9	38.8	16.9	24.1	13.4	45.6	
学生	39	2.6	2.6	25.6	41.0	23.1	5.1	5.1	66.7	
その他	44	6.8	11.4	9.1	43.2	6.8	22.7	18.2	52.3	
無回答	23	4.3	8.7	-	17.4	30.4	39.1	13.0	17.4	
被雇用者 (計)	1,042	3.6	7.7	15.9	53.7	12.6	6.5	11.2	69.7	
自営業・自由業 (計)	201	6.5	5.5	8.5	48.3	13.4	17.9	11.9	56.7	
無職 (計)	707	5.8	6.5	10.2	42.3	18.1	17.1	12.3	52.5	
[自殺したいと思った経験]										
自殺したいと思ったことがない	1,412	4.7	7.3	13.2	51.1	15.8	7.9	12.0	64.3	
自殺したいと思ったことがある	472	5.1	8.5	14.4	50.6	13.6	7.8	13.6	65.0	
1年以内に思った	107	7.5	12.1	18.7	46.7	12.1	2.8	19.6	65.4	
1年以内にはない	358	3.9	7.5	13.1	52.2	14.2	8.9	11.5	65.4	
無回答	7	28.6	-	14.3	28.6	-	28.6	28.6	42.9	
無回答	133	3.0	0.8	3.0	14.3	6.8	72.2	3.8	17.3	

(2) 自殺を考えた経験 (この質問は、回答を負担に思う対象者がいることが想定されるため、その場合は回答しなくても良い旨を伝えている)

今までに本気で自殺したいと思ったことがあるか聞いたところ、「自殺したいと思ったことがある」と答えた者の割合は23.4%となっている。

前回調査と比べ、「自殺したいと思ったことがある」と答えた者の割合がやや増えている。

性別に見ると、「自殺したいと思ったことがある」と答えた者の割合は、男性が19.1%なのに対し女性は27.1%と高くなっている。

年齢別に見ると、「自殺したいと思ったことがある」と答えた者の割合は20歳代で28.4%とやや高くなっている。

さらに性・年齢別にみると、「自殺したいと思ったことがある」と答えた者の割合は20歳代女性で33.6%と高くなっている。

(図 8 , 表 5)

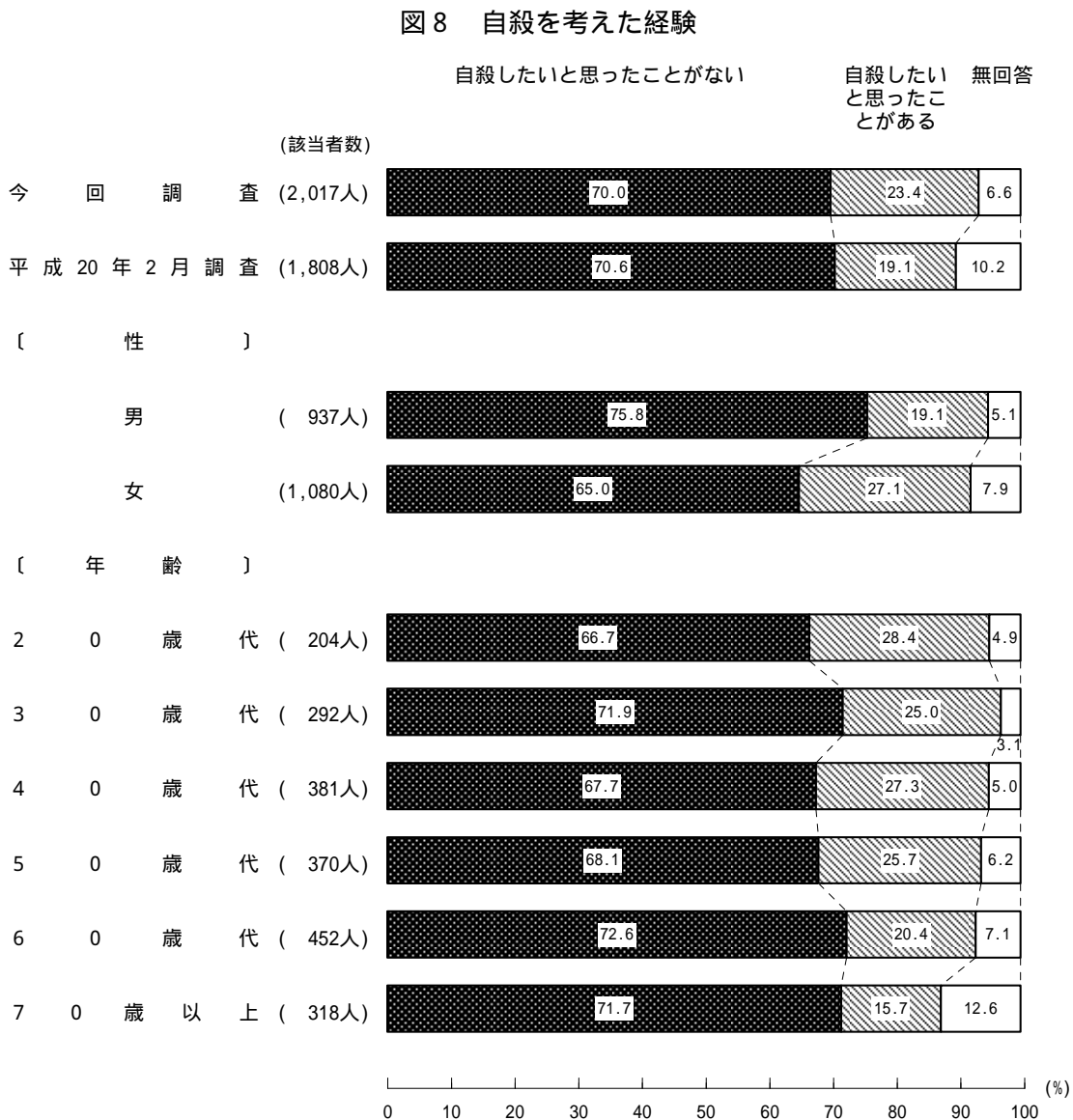


表5 自殺を考えた経験

	該 当 者 数	自 殺 し た い と 思 っ た こ と が な い	自 殺 し た い と 思 っ た こ と が あ る	無 回 答
総 数	2,017	70.0	23.4	6.6
[性]				
男	937	75.8	19.1	5.1
女	1,080	65.0	27.1	7.9
[年 齡]				
20 歳 代	204	66.7	28.4	4.9
30 歳 代	292	71.9	25.0	3.1
40 歳 代	381	67.7	27.3	5.0
50 歳 代	370	68.1	25.7	6.2
60 歳 代	452	72.6	20.4	7.1
70 歳 以上	318	71.7	15.7	12.6
[性 年 齡]				
(男)				
20 歳 代	97	72.2	22.7	5.2
30 歳 代	131	77.9	20.6	1.5
40 歳 代	172	73.8	22.7	3.5
50 歳 代	160	73.8	21.9	4.4
60 歳 代	211	78.7	15.6	5.7
70 歳 以上	166	76.5	13.9	9.6
(女)				
20 歳 代	107	61.7	33.6	4.7
30 歳 代	161	67.1	28.6	4.3
40 歳 代	209	62.7	31.1	6.2
50 歳 代	210	63.8	28.6	7.6
60 歳 代	241	67.2	24.5	8.3
70 歳 以上	152	66.4	17.8	15.8

(3) 今までに本気で自殺したいと思ったことがあると答えた者の中で、最近1年以内に自殺を考えた経験(この質問は、回答を負担に思う対象者がいることが想定されるため、その場合は回答しなくても良い旨を伝えている)

今までに「自殺したいと思ったことがある」と答えた者(472人)に、最近1年以内に自殺したいと思ったことがあるかを聞いたところ、「はい」と答えた者の割合は22.7%となっており、前回調査と比べ、若干増えている。

年齢別に見ると、「はい」と答えた者の割合は20歳代(36.2%)で高く、20歳代全数(204人)を基数に換算した割合は10.3%となっている。

(図9-1~2, 表6-1~2)

図9-1 今までに本気で自殺したいと思ったことがあると答えた者の中で、最近1年以内に自殺を考えた経験(該当者ベース)

*「N=472人」は、今までに自殺したいと思ったことがあると答えた者

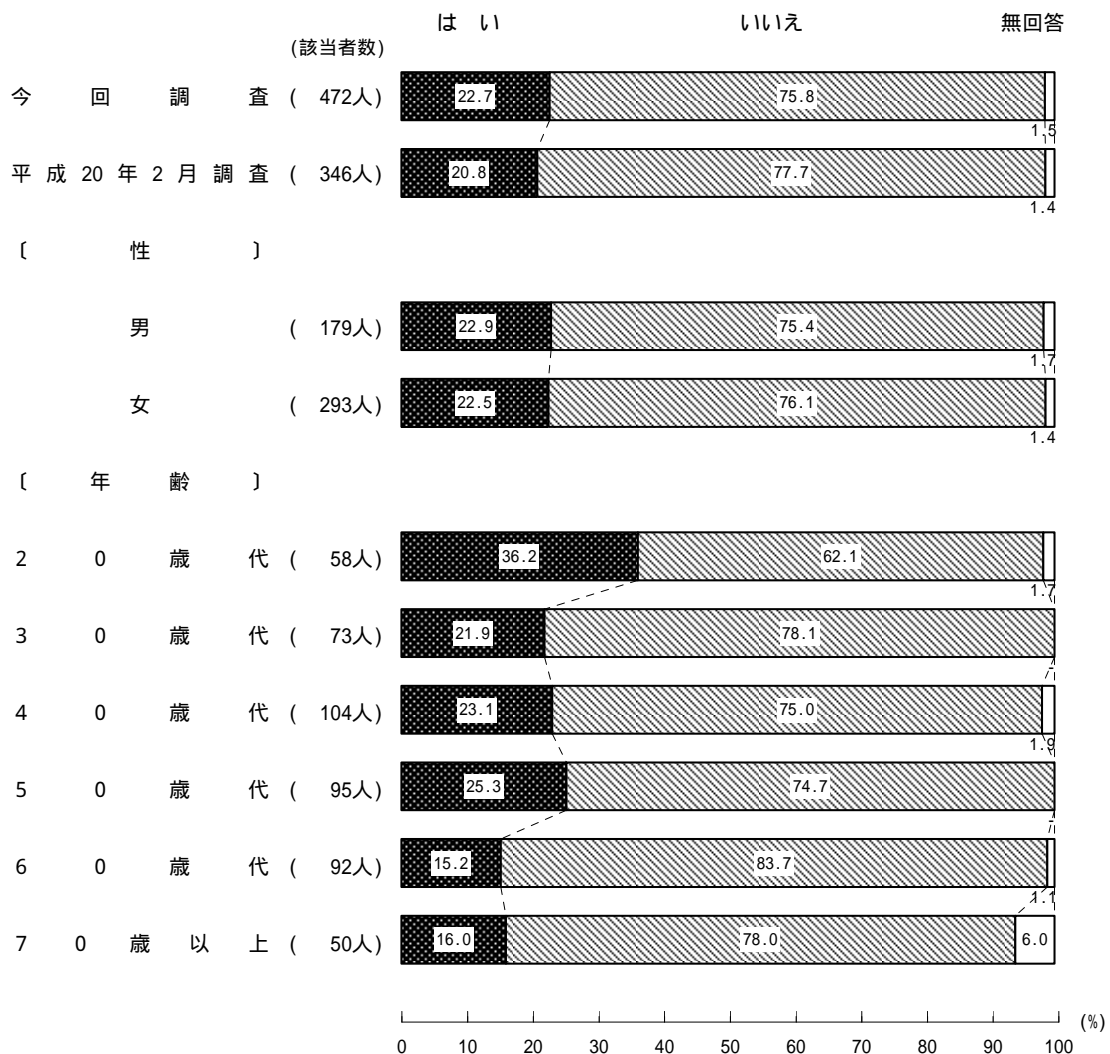


表6 - 1 今までに本気で自殺したいと思ったことがあると答えた者の中で、
最近1年以内に自殺を考えた経験（該当者ベース）

	該 当 者 数	は い い	い い え	無 回 答
総数	472	22.7	75.8	1.5
[都市規模]				
大都市（小計）	121	21.5	76.9	1.7
東京都区部	23	21.7	78.3	-
政令指定都市	98	21.4	76.5	2.0
中小都市	185	22.2	76.2	1.6
中都市	117	23.1	76.1	0.9
町村	49	26.5	71.4	2.0
[性別]				
男性	179	22.9	75.4	1.7
女性	293	22.5	76.1	1.4
[年齢]				
20歳代	58	36.2	62.1	1.7
30歳代	73	21.9	78.1	-
40歳代	104	23.1	75.0	1.9
50歳代	95	25.3	74.7	-
60歳代	92	15.2	83.7	1.1
70歳以上	50	16.0	78.0	6.0
[性別・年齢]				
（男性）				
20歳代	22	22.7	77.3	-
30歳代	27	14.8	85.2	-
40歳代	39	25.6	71.8	2.6
50歳代	35	25.7	74.3	-
60歳代	33	27.3	72.7	-
70歳以上	23	17.4	73.9	8.7
（女性）				
20歳代	36	44.4	52.8	2.8
30歳代	46	26.1	73.9	-
40歳代	65	21.5	76.9	1.5
50歳代	60	25.0	75.0	-
60歳代	59	8.5	89.8	1.7
70歳以上	27	14.8	81.5	3.7
[職業]				
常勤	161	19.9	78.3	1.9
パート・アルバイト	89	22.5	77.5	-
自営業	24	20.8	79.2	-
自由業	11	45.5	54.5	-
専業主婦・主夫	88	15.9	81.8	2.3
無職	69	29.0	68.1	2.9
学生	13	46.2	53.8	-
その他	13	38.5	61.5	-
無回答	4	-	100.0	-
被雇用者（計）	250	20.8	78.0	1.2
自営業・自由業（計）	35	28.6	71.4	-
無職（計）	170	23.5	74.1	2.4

なお、全数（2,017人）を基数に換算した「はい」（最近1年以内に自殺したいと思ったことがある）と答えた者の割合は5.3%となる。

図9-2 最近1年以内に自殺を考えた経験（全数ベース）

* 下記グラフは、全員に聞いた「今までに本気で自殺したいと思ったことがあるか」という設問の回答と、その設問で自殺したいと思ったことがある人に聞いた「最近1年以内に自殺したいと思ったことがあるか」の回答を組み合わせたもの

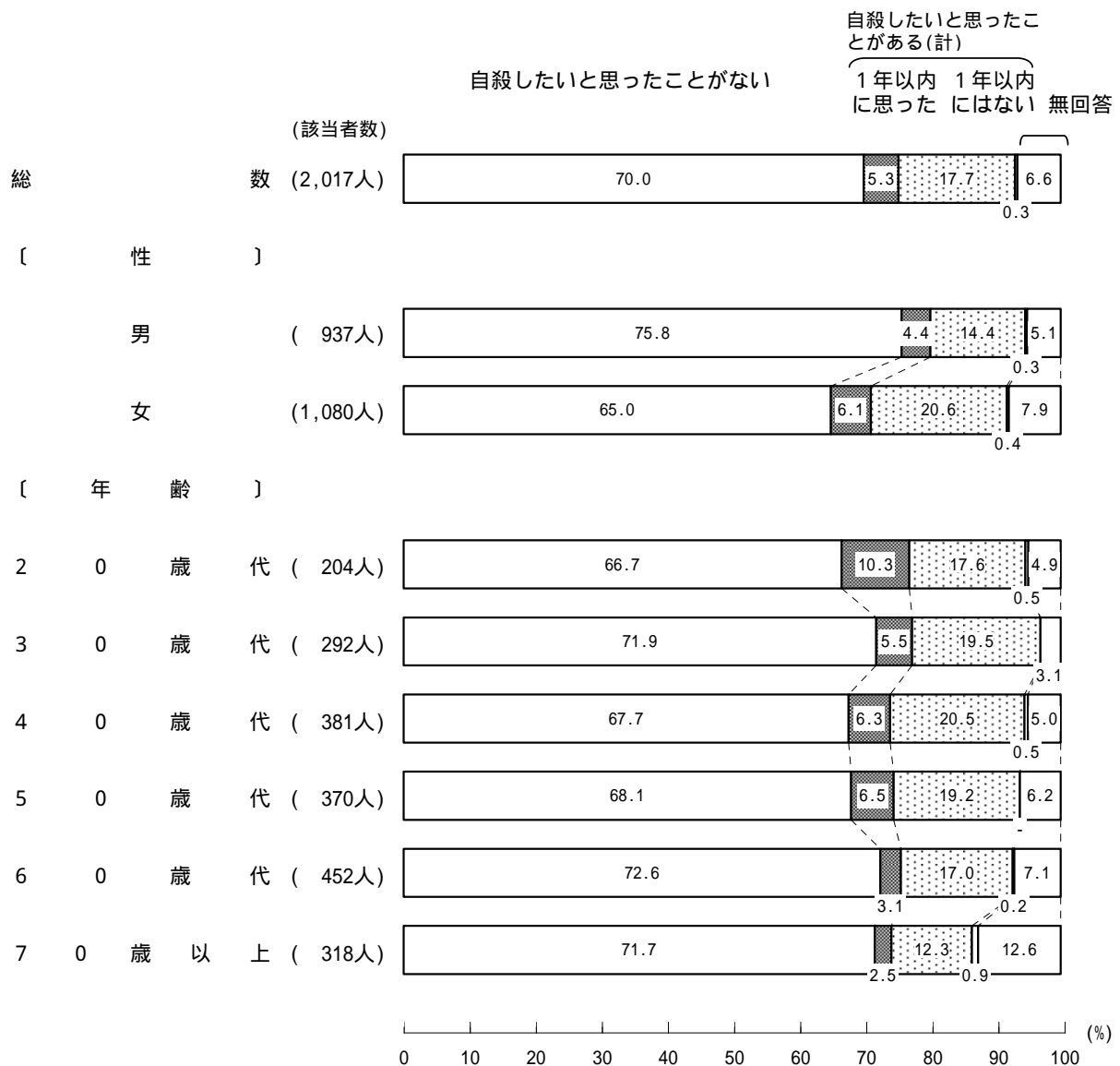


表6 - 2 最近1年以内に自殺を考えた経験（全数ベース）

	該 当 者 数	自 殺 し た い と 思 っ た こ と が な い	自 殺 し た い と 思 っ た こ と が あ る （ 計 ）				無 回 答
				1 年 以 内 に 思 っ た	1 年 以 内 に は な い	無 回 答	
	人	%	%	%	%	%	%
総数 〔都市規模〕	2,017	70.0	23.4	5.3	17.7	0.3	6.6
大都市（小計）	491	69.5	24.6	5.3	18.9	0.4	5.9
東京都区部	115	72.2	20.0	4.3	15.7	-	7.8
政令指定都市	376	68.6	26.1	5.6	19.9	0.5	5.3
中都市	852	71.9	21.7	4.8	16.5	0.4	6.3
小都市	457	67.8	25.6	5.9	19.5	0.2	6.6
町	217	68.2	22.6	6.0	16.1	0.5	9.2
〔性別〕							
男	937	75.8	19.1	4.4	14.4	0.3	5.1
女	1,080	65.0	27.1	6.1	20.6	0.4	7.9
〔年齢〕							
20歳代	204	66.7	28.4	10.3	17.6	0.5	4.9
30歳代	292	71.9	25.0	5.5	19.5	-	3.1
40歳代	381	67.7	27.3	6.3	20.5	0.5	5.0
50歳代	370	68.1	25.7	6.5	19.2	-	6.2
60歳代	452	72.6	20.4	3.1	17.0	0.2	7.1
70歳以上	318	71.7	15.7	2.5	12.3	0.9	12.6
〔性別・年齢〕							
（男性）							
20歳代	97	72.2	22.7	5.2	17.5	-	5.2
30歳代	131	77.9	20.6	3.1	17.6	-	1.5
40歳代	172	73.8	22.7	5.8	16.3	0.6	3.5
50歳代	160	73.8	21.9	5.6	16.3	-	4.4
60歳代	211	78.7	15.6	4.3	11.4	-	5.7
70歳以上	166	76.5	13.9	2.4	10.2	1.2	9.6
（女性）							
20歳代	107	61.7	33.6	15.0	17.8	0.9	4.7
30歳代	161	67.1	28.6	7.5	21.1	-	4.3
40歳代	209	62.7	31.1	6.7	23.9	0.5	6.2
50歳代	210	63.8	28.6	7.1	21.4	-	7.6
60歳代	241	67.2	24.5	2.1	22.0	0.4	8.3
70歳以上	152	66.4	17.8	2.6	14.5	0.7	15.8
〔職業〕							
常勤	702	73.5	22.9	4.6	17.9	0.4	3.6
パート・アルバイト	340	65.3	26.2	5.9	20.3	-	8.5
自営業	150	72.7	16.0	3.3	12.7	-	11.3
自由業	51	68.6	21.6	9.8	11.8	-	9.8
専業主婦・主夫	348	69.8	25.3	4.0	20.7	0.6	4.9
無職	320	68.8	21.6	6.3	14.7	0.6	9.7
学生	39	61.5	33.3	15.4	17.9	-	5.1
その他	44	56.8	29.5	11.4	18.2	-	13.6
無回答	23	78.3	17.4	-	17.4	-	4.3
被雇用者（計）	1,042	70.8	24.0	5.0	18.7	0.3	5.2
自営業・自由業（計）	201	71.6	17.4	5.0	12.4	-	10.9
無職（計）	707	68.9	24.0	5.7	17.8	0.6	7.1

(4) 自殺を考えたとき、どのように乗り越えたか(この質問は、回答を負担に思う対象者がいることが想定されるため、その場合は回答しなくても良い旨を伝えている)

今までに「自殺したいと思ったことがある」と答えた者(472人)に、どのように乗り越えたか聞いたところ、「家族や友人、職場の同僚など身近な人に悩みを聞いてもらった」と答えた者の割合が38.8%、「趣味や仕事など他のことで気を紛らわせるように努めた」と答えた者の割合が38.6%と多くなっている。以下、「できるだけ休養を取るようにした」(18.0%)、「医師やカウンセラーなど心の健康に関する専門家に相談した」(8.5%)、「弁護士や司法書士、公的機関の相談員等、悩みの元となる分野の専門家に相談した」(2.3%)などと続いている。

なお、「特に何もしなかった」は13.8%であった。

(図10,表7)

図10 自殺を考えたとき、どのように乗り越えたか(該当者ベース)

*「N=472人」は、今までに「自殺したいと思ったことがある」と答えた者

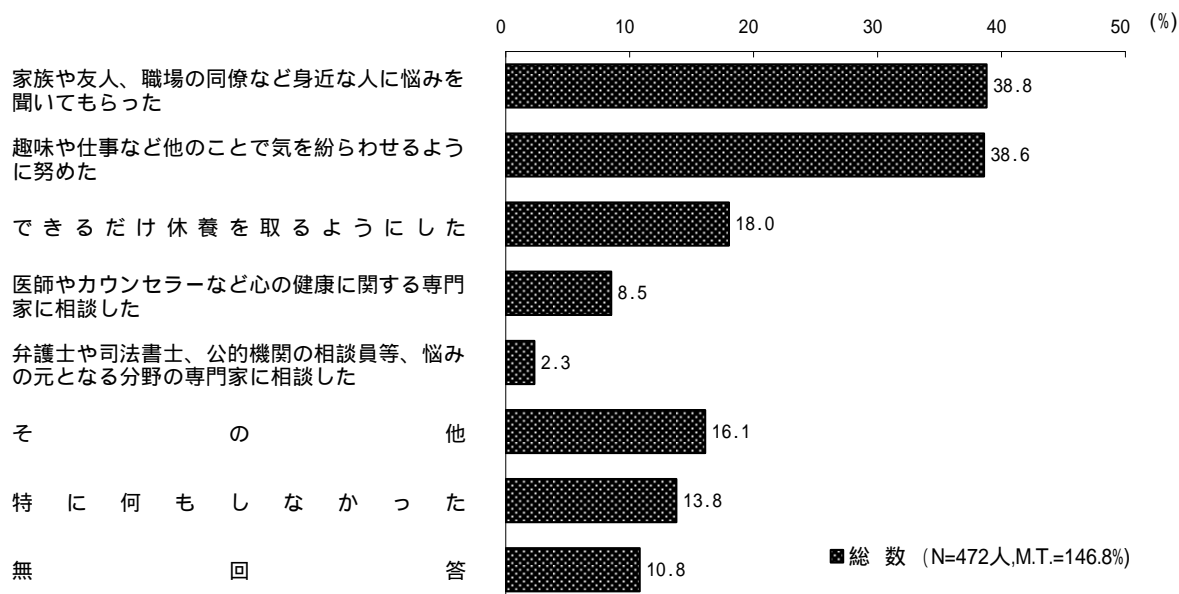


表7 自殺を考えたとき、どのように乗り越えたか（該当者ベース）

	該 当 者 数	家族や友人、 人に悩みを聞 いてもらった 職場の同僚な ど身近な	医師やカウンセ ラーなど心の健 康に	弁護士や司法書 士、公的機関の 相談員等、悩み の元となる分野 の専門家	できるだけ休養 を取るようにし た	趣味や仕事など 他のことで気を 紛らわせるよう に努めた	そ の 他	特 に 何 も し な か っ た	無 回 答	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	472	38.8	8.5	2.3	18.0	38.6	16.1	13.8	10.8	146.8
[性別]										
男性	179	31.8	3.9	3.4	16.8	40.2	12.8	17.9	12.3	139.1
女性	293	43.0	11.3	1.7	18.8	37.5	18.1	11.3	9.9	151.5
[年齢]										
20歳代	58	60.3	10.3	-	27.6	53.4	15.5	6.9	3.4	177.6
30歳代	73	42.5	11.0	4.1	20.5	32.9	19.2	13.7	6.8	150.7
40歳代	104	40.4	8.7	1.0	19.2	34.6	17.3	16.3	5.8	143.3
50歳代	95	37.9	9.5	2.1	13.7	38.9	17.9	8.4	11.6	140.0
60歳代	92	31.5	3.3	2.2	16.3	40.2	16.3	15.2	15.2	140.2
70歳以上	50	20.0	10.0	6.0	12.0	34.0	6.0	24.0	26.0	138.0
[性別・年齢]										
(男性)										
20歳代	22	54.5	-	-	18.2	68.2	9.1	9.1	-	159.1
30歳代	27	33.3	-	3.7	22.2	29.6	18.5	14.8	11.1	133.3
40歳代	39	25.6	2.6	2.6	17.9	38.5	12.8	20.5	7.7	128.2
50歳代	35	40.0	2.9	2.9	17.1	40.0	11.4	14.3	14.3	142.9
60歳代	33	21.2	3.0	3.0	15.2	33.3	15.2	18.2	21.2	130.3
70歳以上	23	21.7	17.4	8.7	8.7	39.1	8.7	30.4	17.4	152.2
(女性)										
20歳代	36	63.9	16.7	-	33.3	44.4	19.4	5.6	5.6	188.9
30歳代	46	47.8	17.4	4.3	19.6	34.8	19.6	13.0	4.3	160.9
40歳代	65	49.2	12.3	-	20.0	32.3	20.0	13.8	4.6	152.3
50歳代	60	36.7	13.3	1.7	11.7	38.3	21.7	5.0	10.0	138.3
60歳代	59	37.3	3.4	1.7	16.9	44.1	16.9	13.6	11.9	145.8
70歳以上	27	18.5	3.7	3.7	14.8	29.6	3.7	18.5	33.3	125.9

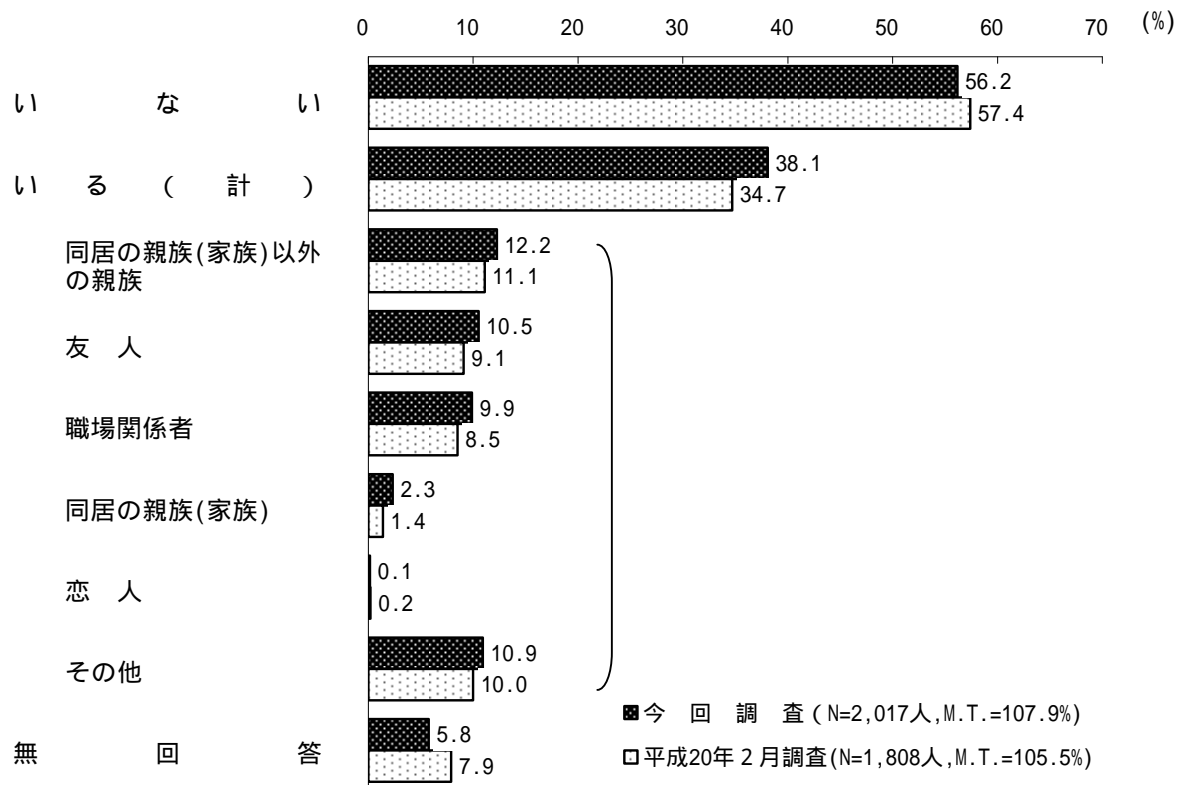
(注) 選択肢はいくつでも選んで良いこととされている。

(5) 周りに自殺をした人はいるか(この質問は、回答を負担に思う対象者がいることが想定されるため、その場合は回答しなくても良い旨を伝えている)

周りで自殺をした人がいるか聞いたところ、「いない」と答えた者の割合は56.2%となっている。自殺をした人としては、「同居の親族(家族)以外の親族」(12.2%)、「友人」(10.5%)、「職場関係者」(9.9%)などの順となっている。

(図11)

図11 周りに自殺をした人はいるか



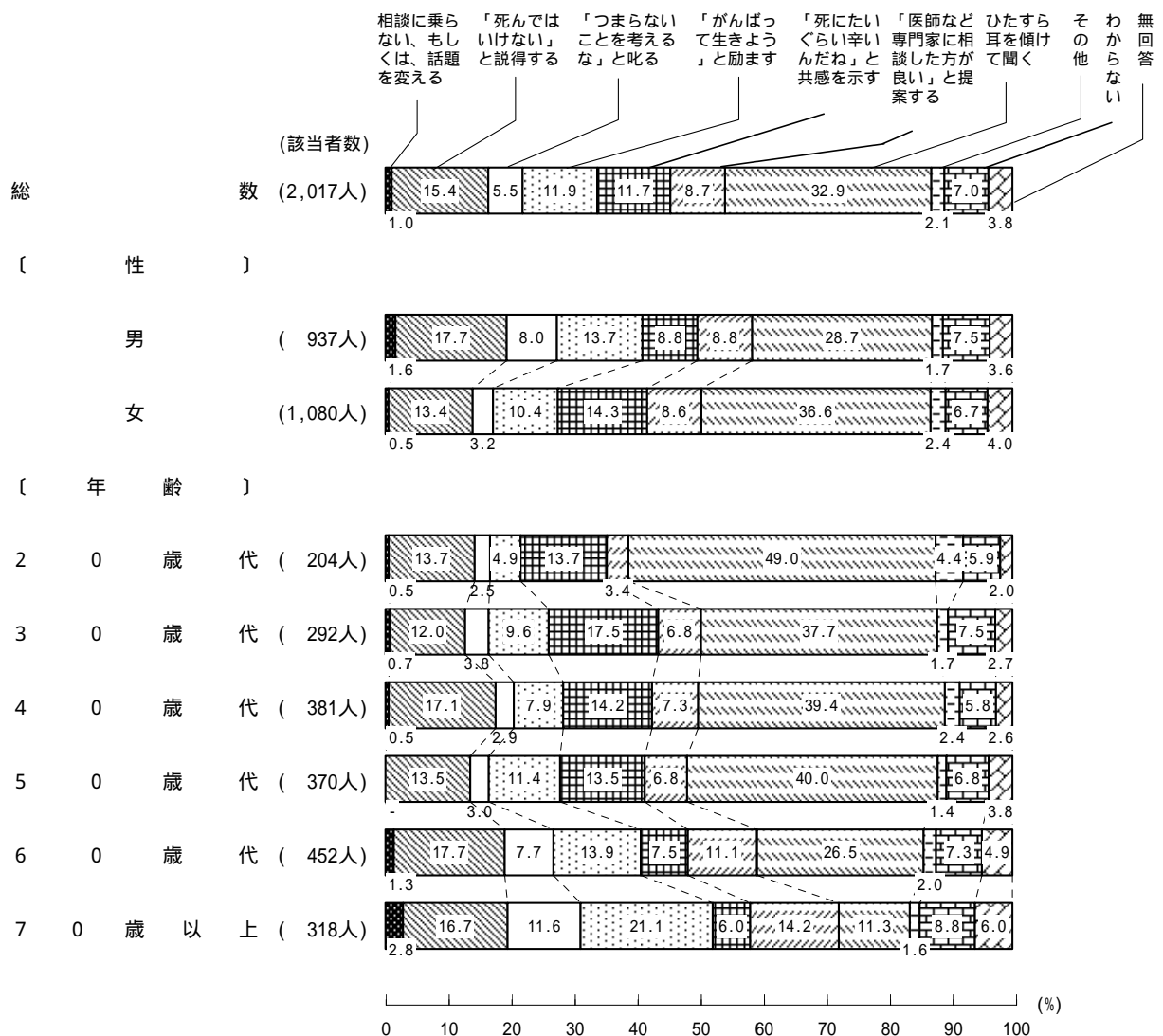
(6) 身近な人から「死にたい」と言われたときの対応(この質問は、回答を負担に思う対象者がいることが想定されるため、その場合は回答しなくても良い旨を伝えている)

もしも身近な人から「死にたい」と打ち明けられたとき、まずはどのように対応するか聞いたところ、「ひたすら耳を傾けて聞く」(32.9%)で最も高く、以下、「『死んではいけない』と説得する」(15.4%)、「『がんばって生きよう』と励ます」(11.9%)、「『死にたいくらい辛いんだね』と共感を示す」(11.7%)、「『医師など専門家に相談した方が良い』と提案する」(8.7%)などの順となっている。

年齢別に見ると、20歳代~60歳代で「ひたすら耳を傾けて聞く」が最も高くなっているのに対し、70歳以上では「『がんばって生きよう』と励ます」が最も高くなっている。

(図12)

図12 身近な人から「死にたい」と言われたときの対応



(7) 身近な人の「うつ病のサイン」に気づいたとき（この質問は、回答を負担に思う対象者がいることが想定されるため、その場合は回答しなくても良い旨を伝えている）

家族など身近な人の「うつ病のサイン」に気づいたとき、精神科の病院へ相談することを勧めるか聞いたところ、「勧める」と答えた者の割合は72.7%、「勧めない」は5.4%、「わからない」は17.8%であった。

性別に見ても大きな差は見られない。

年齢別に見ると、「勧める」と答えた者の割合は、70歳以上で高く、「わからない」は20歳代、30歳代で高くなっている。

さらに性・年齢別に見ると、30歳代男性と20歳代女性で「勧める」と答えた者の割合はそれぞれ62.6%、55.1%と低くなっており、「わからない」と答えた者の割合はいずれも29.0%と高くなっている。また、20歳代女性では「勧めない」と答えた者の割合が13.1%と高くなっている。

(図13, 表8)

図13 身近な人の「うつ病のサイン」に気づいたとき

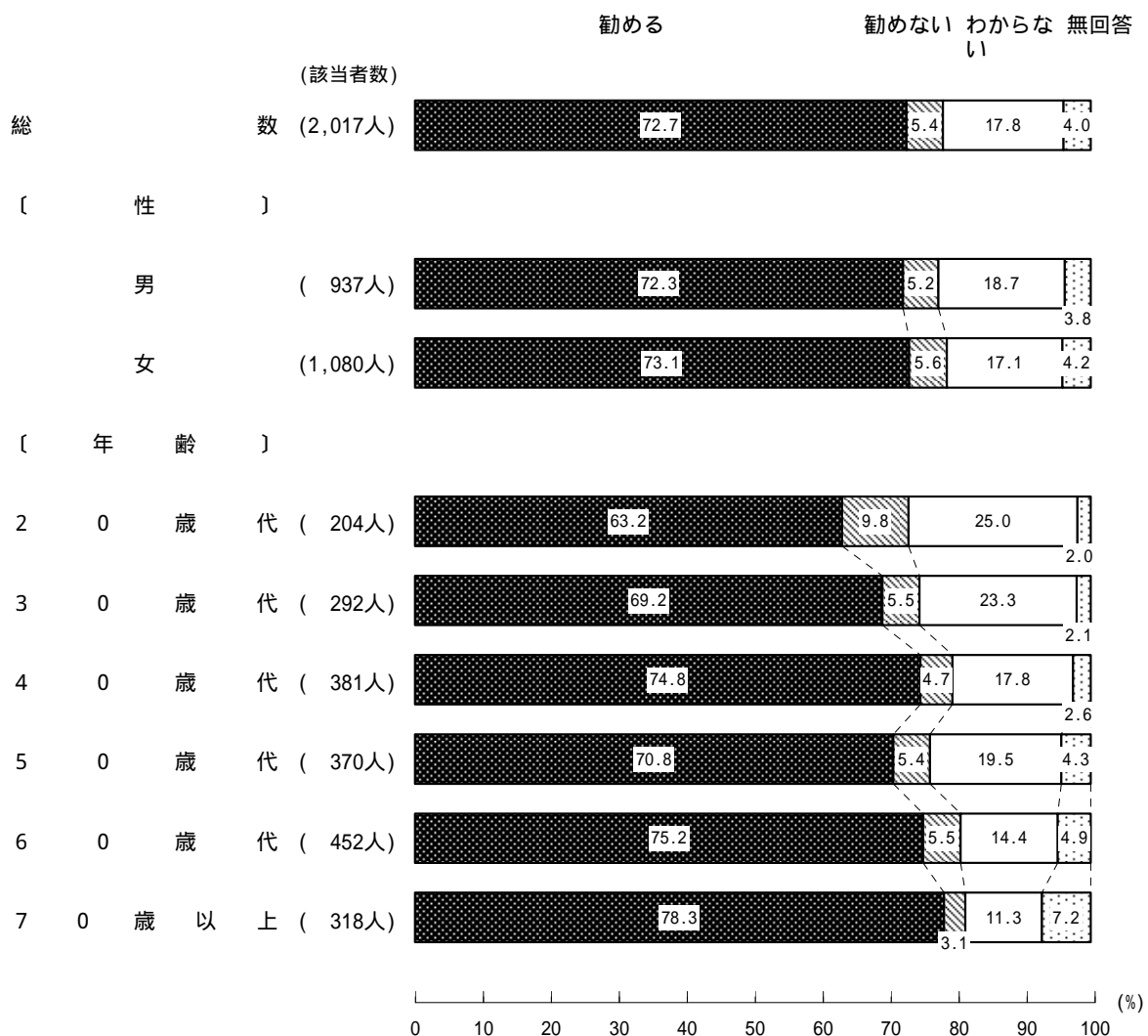


表8 身近な人の「うつ病のサイン」に気づいたとき

	該 当 者 数	勸 め る	勸 め な い	わ か ら な い	無 回 答
総数	2,017	72.7	5.4	17.8	4.0
[性男女]	937	72.3	5.2	18.7	3.8
	1,080	73.1	5.6	17.1	4.2
[年齢]					
20歳代	204	63.2	9.8	25.0	2.0
30歳代	292	69.2	5.5	23.3	2.1
40歳代	381	74.8	4.7	17.8	2.6
50歳代	370	70.8	5.4	19.5	4.3
60歳代	452	75.2	5.5	14.4	4.9
70歳以上	318	78.3	3.1	11.3	7.2
[性・年齢]					
(男性)					
20歳代	97	72.2	6.2	20.6	1.0
30歳代	131	62.6	6.9	29.0	1.5
40歳代	172	71.5	5.2	20.3	2.9
50歳代	160	70.0	5.6	20.6	3.8
60歳代	211	73.5	5.2	16.1	5.2
70歳以上	166	81.3	3.0	9.0	6.6
(女性)					
20歳代	107	55.1	13.1	29.0	2.8
30歳代	161	74.5	4.3	18.6	2.5
40歳代	209	77.5	4.3	15.8	2.4
50歳代	210	71.4	5.2	18.6	4.8
60歳代	241	76.8	5.8	12.9	4.6
70歳以上	152	75.0	3.3	13.8	7.9

(8) 自分自身の「うつ病のサイン」に気づいたとき（この質問は、回答を負担に思う対象者がいることが想定されるため、その場合は回答しなくても良い旨を伝えている）

自分自身の「うつ病のサイン」に気づいたとき、精神科の病院へ相談しに行こうと思うか聞いたところ、「思う」と答えた者の割合は51.2%、「思わない」は19.4%、「わからない」は25.8%であった。

性別に見ると、「思う」と答えた者の割合は、女性の方が男性より高くなっている。

年齢別に見ると、「思う」と答えた者の割合は年代が上がるほど高くなっており、20歳代で33.8%なのに対し、70歳以上では63.2%となっている。「思わない」と答えた者の割合は20歳代で36.3%と最も高くなっている。

さらに性・年齢別に見ると、「思わない」と答えた者の割合は男女とも20歳代で最も高く36%台となっている。

(図 14 , 表 9)

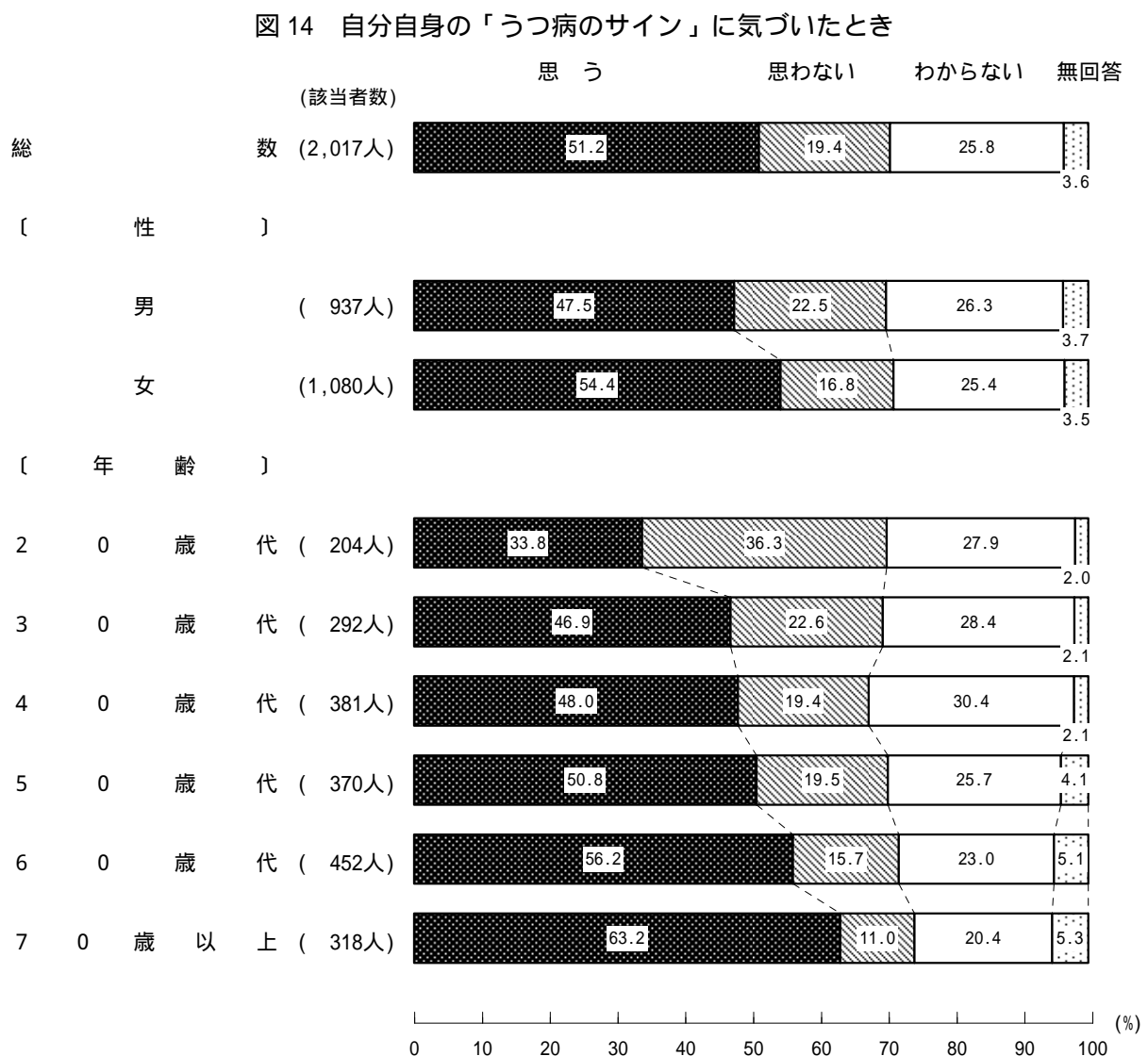


表9 自分自身の「うつ病のサイン」に気づいたとき

	該 当 者 数	思	思	わ	無
		う	わ な い	か ら な い	回 答
	人	%	%	%	%
総数	2,017	51.2	19.4	25.8	3.6
[性別]					
男性	937	47.5	22.5	26.3	3.7
女性	1,080	54.4	16.8	25.4	3.5
[年齢]					
20歳代	204	33.8	36.3	27.9	2.0
30歳代	292	46.9	22.6	28.4	2.1
40歳代	381	48.0	19.4	30.4	2.1
50歳代	370	50.8	19.5	25.7	4.1
60歳代	452	56.2	15.7	23.0	5.1
70歳以上	318	63.2	11.0	20.4	5.3
[性別・年齢]					
(男性)					
20歳代	97	30.9	36.1	32.0	1.0
30歳代	131	43.5	27.5	26.7	2.3
40歳代	172	38.4	22.7	36.0	2.9
50歳代	160	46.3	26.3	23.8	3.8
60歳代	211	53.6	19.4	22.3	4.7
70歳以上	166	63.3	10.8	19.9	6.0
(女性)					
20歳代	107	36.4	36.4	24.3	2.8
30歳代	161	49.7	18.6	29.8	1.9
40歳代	209	56.0	16.7	25.8	1.4
50歳代	210	54.3	14.3	27.1	4.3
60歳代	241	58.5	12.4	23.7	5.4
70歳以上	152	63.2	11.2	21.1	4.6

(9) 自分がうつになった場合の支障(この質問は、回答を負担に思う対象者がいることが想定されるため、その場合は回答しなくても良い旨を伝えている)

自分がうつになった場合、どのような支障が生じると思うか聞いたところ、「家族や友人に迷惑をかける」と答えた者の割合が最も高く 67.0%となっている。以下、「職場の上司や同僚に迷惑をかける」(24.9%)、「誰にも打ち明けられずに、一人で何とかするしかない」(23.2%)、「仕事を休みたくても、休みが取れない」(18.2%)、「うつ病に対する職場の理解が得られにくいと不安を感じる」(12.8%)、「家族や友人が離れていきそうで怖い」(10.7%) などとなっている。

なお、「特に支障はない」は5.7%であった。

年齢別に見ると、いずれの年代でも「家族や友人に迷惑をかける」と答えた者の割合が最も高い。20歳代から40歳代では、次いで「職場の上司や同僚に迷惑をかける」、「仕事を休みたくても休みが取れない」の順となっているが、50歳代になると、3番目に割合が高いのは「一人で何とかするしかない」となっている。60歳代及び70歳以上では、2番目に割合が高いのは「一人で何とかするしかない」で、3番目以降に挙げられる選択肢の割合が低い。

さらに性・年齢別に見ると、男女とも20歳代で「一人で何とかするしかない」「家族や友人が離れていきそうで怖い」の割合が他の年代よりも高かった。また、「仕事を休みたくても休みが取れない」「職場の理解が得られにくいと不安」「職場での昇進や昇給に影響する」についても男女とも他の年代よりも割合が高くなっている。女性の20歳代～40歳代では、「家族や友人に迷惑をかける」が同年代の男性よりも割合が高くなっている。

(図15, 表10)

図15 自分がうつになった場合の支障

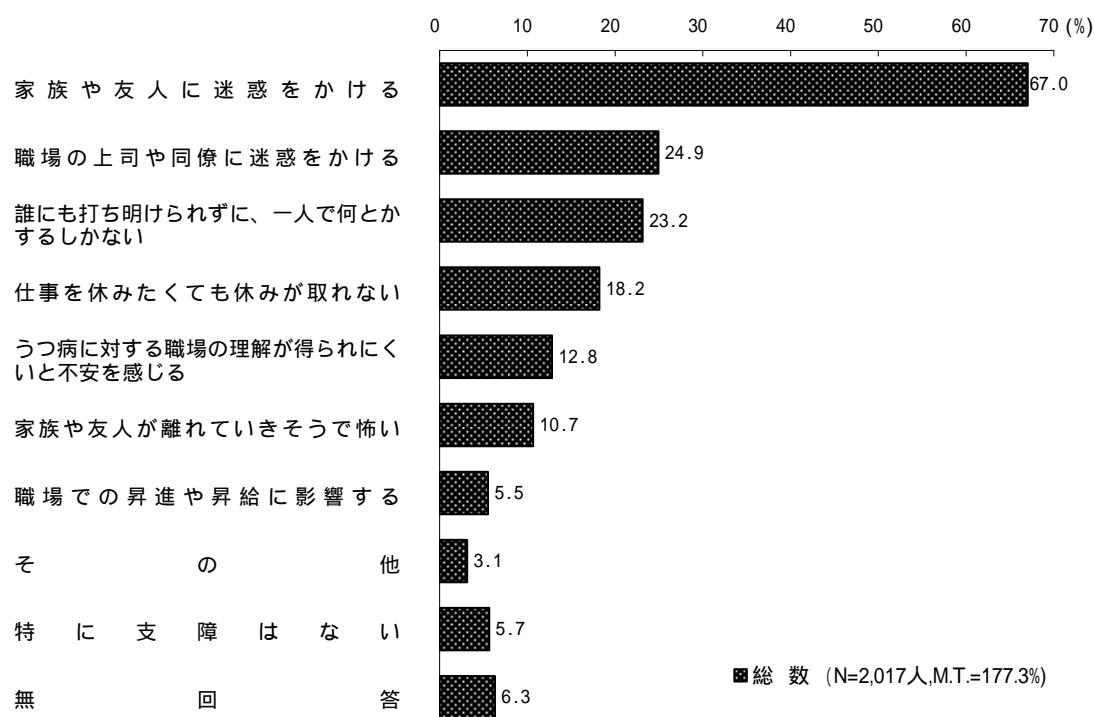


表 10 自分がうつになった場合の支障

	該 当 者 数	誰にも打ち明けられず、一人で何とかするしかない	家族や友人に迷惑をかける	家族や友人が離れていきそうで怖い	職場の上司や同僚に迷惑をかける	職場での昇進や昇給に影響する	うつ病に対する職場の理解が得られにくいと不安を感じる	仕事を休みたくても休みが取れない	その他	特に支障はない	無 回 答	計 (M.T.)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,017	23.2	67.0	10.7	24.9	5.5	12.8	18.2	3.1	5.7	6.3	177.3
〔性別〕												
男性	937	24.7	63.6	9.9	28.2	7.9	13.4	20.3	3.1	6.4	5.7	183.1
女性	1,080	21.9	70.0	11.3	22.1	3.4	12.2	16.4	3.1	5.0	6.9	172.3
〔年齢〕												
20歳代	204	31.9	66.7	19.6	44.1	14.7	22.5	34.8	2.9	4.4	2.5	244.1
30歳代	292	20.2	74.0	12.3	36.3	8.2	17.8	22.3	3.8	4.5	2.7	202.1
40歳代	381	16.8	74.3	10.5	37.8	7.1	16.3	26.2	3.1	2.9	3.7	198.7
50歳代	370	24.1	68.1	8.9	30.3	5.4	14.9	23.2	1.9	4.3	5.7	186.8
60歳代	452	24.3	61.3	7.3	8.6	1.1	6.2	8.0	4.0	8.0	8.8	137.6
70歳以上	318	25.2	59.1	10.4	3.8	1.6	4.7	2.8	2.8	9.1	12.3	131.8
〔性別・年齢〕												
(男性)												
20歳代	97	30.9	61.9	18.6	40.2	18.6	22.7	38.1	2.1	6.2	1.0	240.2
30歳代	131	23.7	64.9	9.9	41.2	13.0	19.8	27.5	3.8	6.9	2.3	213.0
40歳代	172	20.9	69.2	8.7	41.3	12.2	17.4	28.5	1.7	3.5	3.5	207.0
50歳代	160	22.5	68.1	7.5	41.3	8.8	15.6	25.0	0.6	3.8	5.6	198.8
60歳代	211	26.5	59.7	7.6	12.3	0.9	7.1	10.4	4.7	9.5	6.6	145.5
70歳以上	166	25.3	58.4	11.4	4.8	1.2	4.8	3.6	4.8	7.8	12.0	134.3
(女性)												
20歳代	107	32.7	71.0	20.6	47.7	11.2	22.4	31.8	3.7	2.8	3.7	247.7
30歳代	161	17.4	81.4	14.3	32.3	4.3	16.1	18.0	3.7	2.5	3.1	193.2
40歳代	209	13.4	78.5	12.0	34.9	2.9	15.3	24.4	4.3	2.4	3.8	191.9
50歳代	210	25.2	68.1	10.0	21.9	2.9	14.3	21.9	2.9	4.8	5.7	177.6
60歳代	241	22.4	62.7	7.1	5.4	1.2	5.4	5.8	3.3	6.6	10.8	130.7
70歳以上	152	25.0	59.9	9.2	2.6	2.0	4.6	2.0	0.7	10.5	12.5	128.9

(注) 選択肢はいくつでも選んで良いこととされている。

4 メディア（新聞・テレビ・ラジオなどの情報媒体）について

（1）メディアの接触頻度

仕事や学業以外での新聞、テレビ、ラジオ、インターネットの接触頻度を聞いたところ、「ほぼ毎日」と答えた者の割合が最も高かったのはテレビで87.4%であり、次いで新聞が59.7%、インターネットが26.1%、ラジオが20.3%となっている。

新聞の接触頻度について見ると、性別では男性の方が女性よりも「ほぼ毎日」と答えた者の割合が高い。年齢別では20歳代で「ほぼ毎日」と答えた者は17.2%と低いのに対し、70歳以上では84.3%と高くなっている。さらに性・年齢別で見ると、「まったくない」と答えた者の割合は20歳代女性で49.5%と最も高く、次いで20歳代男性で43.3%が高くなっている。都市規模別では東京都区部で「ほぼ毎日」と回答した者の割合が48.7%と他の規模よりも若干低くなっている。

テレビの接触頻度について見ると、性別では女性の方が男性よりも「ほぼ毎日」と答えた者の割合が高い。年齢別では「ほぼ毎日」と答えた者の割合は20歳代が70.6%で最も低く、60歳代までは年代が上がるほど高くなっている。さらに性・年齢別に見ると、女性はいずれの年代でも「ほぼ毎日」と答えた者の割合は80%以上となっているのに対し、男性は20歳代、30歳代でそれぞれ59.8%、73.3%と低くなっている。特に20歳代男性は「まったくない」と答えた者の割合が10.3%と高くなっている。

ラジオの接触頻度について見ると、性別では男性の方が女性よりも「ほぼ毎日」と答えた者の割合が高い。年齢別では「ほぼ毎日」と答えた者の割合は年代が上がるほど高くなっており、「まったくない」と答えた者の割合は20歳代が最も高く76.0%となっている。都市規模別に見ると、「ほぼ毎日」と答えた者の割合は町村で最も高く24.0%となっており、「まったくない」と答えた者の割合は東京都区部で最も高く61.7%となっている。地域別に見ると、東北地方で「ほぼ毎日」と答えた者の割合が高く29.6%となっている。また、職業別に見ると「ほぼ毎日」と答えた者は「自営業・自由業」で31.7%と被雇用者や無職よりも高くなっている。

インターネットの接触頻度について見ると、性別では男性の方が女性よりも「ほぼ毎日」と答えた者の割合が高い。年齢別では「ほぼ毎日」と答えた者の割合は20歳代が最も高く52.5%となっており、年代が上がるにつれてその割合は下がり、70歳以上では5.3%となっている。都市規模別にみると、「ほぼ毎日」と答えた者の割合は規模が大きいほど高くなっており、中でも東京都区部は37.4%と最も高くなっている。一方、「まったくない」と答えた者の割合は町村で最も高く53.9%となっている。職業別に見ると、「ほぼ毎日」と答えた者の割合が学生で突出して高く69.2%となっている。

（図16，表11-1～4）

図 16 メディアの接触頻度

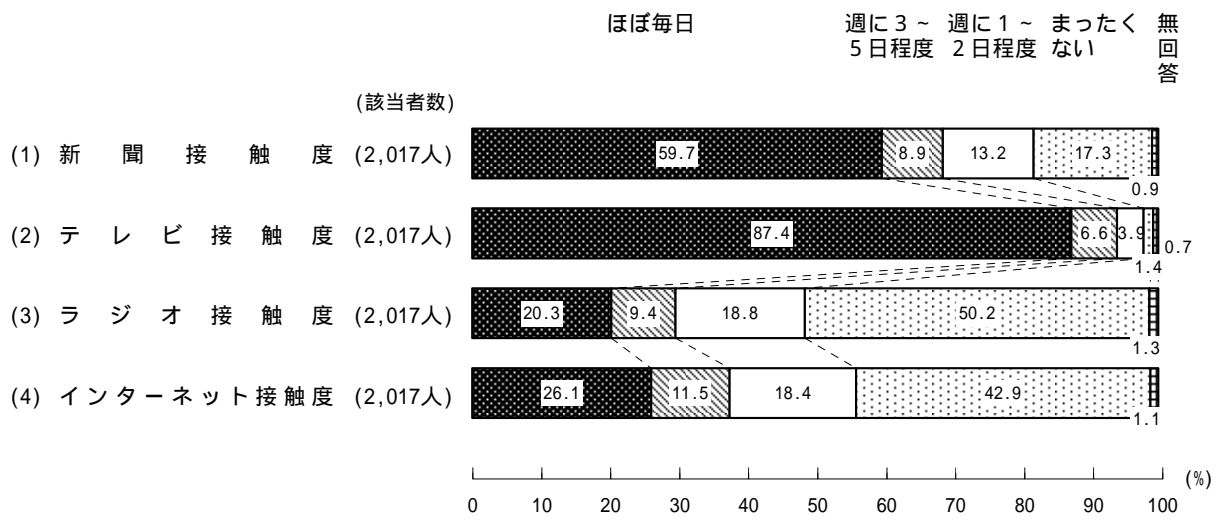


表 11 - 1 メディアの接触頻度（新聞）

	該 当 者 数	ほ ぼ 毎 日	週 に 3 回	週 に 1 回	ま っ た く な い	無 回 答
	人	%	%	%	%	%
〔都市規模〕	2,017	59.7	8.9	13.2	17.3	0.9
大都市（小計）	491	56.0	9.0	13.6	20.6	0.8
東京都部	115	48.7	10.4	13.9	26.1	0.9
政令指定都市	376	58.2	8.5	13.6	18.9	0.8
中都市	852	61.9	8.5	11.6	17.3	0.8
小都市	457	59.7	8.8	14.0	16.6	0.9
町	217	59.4	11.1	17.1	11.1	1.4
〔地域〕						
北海道	96	68.8	4.2	11.5	14.6	1.0
東北	169	66.3	9.5	13.0	10.1	1.2
関東	637	55.3	11.0	12.6	20.3	0.9
北陸・東山・東海	401	61.1	9.0	13.2	16.0	0.7
近畿	303	63.0	7.3	12.5	17.2	-
中国・四国	190	62.1	8.4	14.2	14.2	1.1
九州	221	54.3	7.2	16.3	20.4	1.8
〔性別〕						
男性	937	64.1	8.9	12.1	14.2	0.7
女性	1,080	55.8	9.0	14.3	19.9	1.0
〔年齢〕						
20歳代	204	17.2	6.9	29.4	46.6	-
30歳代	292	33.2	11.3	20.5	34.6	0.3
40歳代	381	56.2	14.7	14.2	14.2	0.8
50歳代	370	64.9	9.2	14.6	10.5	0.8
60歳代	452	77.4	7.1	6.4	8.4	0.7
70歳以上	318	84.3	3.5	3.1	6.6	2.5
〔性別・年齢〕						
（男性）						
20歳代	97	19.6	9.3	27.8	43.3	-
30歳代	131	32.8	15.3	22.1	29.0	0.8
40歳代	172	55.8	16.9	13.4	13.4	0.6
50歳代	160	70.6	7.5	11.9	8.8	1.3
60歳代	211	82.9	5.7	5.7	5.2	0.5
70歳以上	166	93.4	0.6	1.8	3.0	1.2
（女性）						
20歳代	107	15.0	4.7	30.8	49.5	-
30歳代	161	33.5	8.1	19.3	39.1	-
40歳代	209	56.5	12.9	14.8	14.8	1.0
50歳代	210	60.5	10.5	16.7	11.9	0.5
60歳代	241	72.6	8.3	7.1	11.2	0.8
70歳以上	152	74.3	6.6	4.6	10.5	3.9
〔職業〕						
常勤	702	50.4	11.0	19.1	19.4	0.1
パート・アルバイト	340	55.9	10.9	15.3	17.4	0.6
自営業	150	68.7	10.7	6.7	14.0	-
自由業	51	72.5	2.0	7.8	11.8	5.9
専業主婦・主婦	348	64.4	7.5	10.1	17.2	0.9
無職	320	76.9	4.7	4.1	12.8	1.6
学生	39	12.8	10.3	28.2	48.7	-
その他	44	70.5	4.5	11.4	11.4	2.3
無回答	23	60.9	8.7	13.0	4.3	13.0
被雇用者（計）	1,042	52.2	10.9	17.9	18.7	0.3
自営業・自由業（計）	201	69.7	8.5	7.0	13.4	1.5
無職（計）	707	67.2	6.4	8.3	17.0	1.1

表 11 - 2 メディアの接触頻度（テレビ）

	該 当 者 数	ほ ぼ 毎 日	週 に 3 回	週 に 1 回	ま っ た く な い	無 回 答
	人	%	%	%	%	%
〔都市規模〕	2,017	87.4	6.6	3.9	1.4	0.7
大都市（小計）	491	86.8	7.9	3.3	1.6	0.4
東京都部	115	79.1	12.2	5.2	2.6	0.9
政令指定都市	376	89.1	6.6	2.7	1.3	0.3
中都市	852	87.2	6.2	4.5	1.6	0.5
小都市	457	89.5	4.8	3.5	0.9	1.3
町	217	84.8	9.2	3.7	0.9	1.4
〔地域〕						
北海道	96	92.7	2.1	4.2	1.0	-
東北	169	91.7	3.6	3.0	0.6	1.2
関東	637	86.0	7.8	3.5	1.9	0.8
北陸・東山・東海	401	86.3	8.0	4.0	1.2	0.5
近畿	303	88.4	6.6	4.0	1.0	-
中国・四国	190	88.9	5.3	3.2	1.6	1.1
九州	221	84.6	6.3	5.9	1.4	1.8
〔性別〕						
男性	937	84.6	8.0	4.9	1.8	0.6
女性	1,080	89.7	5.5	3.0	1.0	0.8
〔年齢〕						
20歳代	204	70.6	13.7	10.3	5.4	-
30歳代	292	79.1	11.3	7.2	2.1	0.3
40歳代	381	86.4	8.1	4.5	0.3	0.8
50歳代	370	92.2	4.1	2.2	1.1	0.5
60歳代	452	93.4	3.1	2.0	1.3	0.2
70歳以上	318	92.8	4.1	0.6	-	2.5
〔性別・年齢〕						
（男性）						
20歳代	97	59.8	15.5	14.4	10.3	-
30歳代	131	73.3	13.0	10.7	2.3	0.8
40歳代	172	80.8	13.4	5.2	-	0.6
50歳代	160	90.0	5.6	2.5	0.6	1.3
60歳代	211	92.9	3.3	1.9	1.4	0.5
70歳以上	166	96.4	2.4	0.6	-	0.6
（女性）						
20歳代	107	80.4	12.1	6.5	0.9	-
30歳代	161	83.9	9.9	4.3	1.9	-
40歳代	209	90.9	3.8	3.8	0.5	1.0
50歳代	210	93.8	2.9	1.9	1.4	-
60歳代	241	93.8	2.9	2.1	1.2	-
70歳以上	152	88.8	5.9	0.7	-	4.6
〔職業〕						
常勤	702	83.9	9.0	5.4	1.6	0.1
パート・アルバイト	340	87.1	7.4	3.8	1.8	-
自営業	150	88.0	8.0	1.3	2.7	-
自由業	51	86.3	2.0	3.9	2.0	5.9
専業主婦・主婦	348	93.1	2.6	2.3	0.6	1.4
無職	320	92.5	4.1	1.9	0.6	0.9
学生	39	64.1	15.4	15.4	5.1	-
その他	44	88.6	2.3	6.8	-	2.3
無回答	23	73.9	17.4	-	-	8.7
被雇用者（計）	1,042	84.9	8.4	4.9	1.6	0.1
自営業・自由業（計）	201	87.6	6.5	2.0	2.5	1.5
無職（計）	707	91.2	4.0	2.8	0.8	1.1

表 11 - 3 メディアの接触頻度（ラジオ）

	該 当 者 数	ほ ぼ 毎 日	週 に 3 回	週 に 1 回	ま った く な い	無 回 答
総数 〔都市規模〕	2,017	20.3	9.4	18.8	50.2	1.3
大都市（小計）	491	16.5	7.1	21.6	54.0	0.8
東京都区部	115	15.7	4.3	17.4	61.7	0.9
政令指定都市	376	16.8	8.0	22.9	51.6	0.8
中都市	852	20.9	8.8	18.5	50.6	1.2
小都市	457	21.4	11.2	16.6	49.0	1.8
町村域	217	24.0	12.9	18.4	42.9	1.8
〔地域〕						
北海道	96	19.8	7.3	29.2	42.7	1.0
東北	169	29.6	14.8	16.0	38.5	1.2
関東	637	19.2	7.2	19.9	52.4	1.3
北陸・東山・東海	401	19.5	10.7	17.5	51.1	1.2
近畿	303	21.1	7.6	18.5	52.1	0.7
中国・四国	190	18.4	10.0	15.3	54.2	2.1
九州	221	18.6	11.8	19.5	48.4	1.8
〔性別〕						
男女	937	26.0	10.6	21.8	40.6	1.1
〔年齢〕	1,080	15.3	8.3	16.3	58.6	1.5
20歳代	204	4.4	7.4	12.3	76.0	-
30歳代	292	14.7	7.5	16.4	61.0	0.3
40歳代	381	18.1	11.0	22.3	47.5	1.0
50歳代	370	25.1	8.4	20.8	44.9	0.8
60歳代	452	23.9	11.9	21.9	41.4	0.9
70歳以上	318	27.4	7.9	14.5	45.9	4.4
〔性別・年齢〕						
（男性）						
20歳代	97	7.2	11.3	13.4	68.0	-
30歳代	131	19.8	9.2	17.6	52.7	0.8
40歳代	172	27.9	10.5	26.2	34.3	1.2
50歳代	160	33.1	10.0	26.3	29.4	1.3
60歳代	211	26.5	11.4	26.5	34.6	0.9
70歳以上	166	32.5	10.8	15.1	39.8	1.8
（女性）						
20歳代	107	1.9	3.7	11.2	83.2	-
30歳代	161	10.6	6.2	15.5	67.7	-
40歳代	209	10.0	11.5	19.1	58.4	1.0
50歳代	210	19.0	7.1	16.7	56.7	0.5
60歳代	241	21.6	12.4	17.8	47.3	0.8
70歳以上	152	21.7	4.6	13.8	52.6	7.2
〔職業〕						
常勤	702	21.1	11.0	20.9	46.9	0.1
パート・アルバイト	340	15.9	7.4	15.6	60.9	0.3
自営業	150	32.0	13.3	20.7	33.3	0.7
自由業	51	29.4	13.7	11.8	39.2	5.9
専業主婦・主夫	348	14.1	8.9	19.0	56.0	2.0
無職	320	23.1	5.9	18.8	50.0	2.2
学生	39	2.6	-	20.5	76.9	-
その他	44	31.8	13.6	13.6	36.4	4.5
無回答	23	26.1	17.4	13.0	26.1	17.4
被雇用者（計）	1,042	19.4	9.8	19.2	51.4	0.2
自営業・自由業（計）	201	31.3	13.4	18.4	34.8	2.0
無職（計）	707	17.5	7.1	19.0	54.5	2.0

表 11 - 4 メディアの接触頻度（インターネット）

	該 当 者 数	ほ ぼ 毎 日	週 に 3 回	週 に 1 回	ま った く な い	無 回 答
総数 〔都市規模〕	2,017	26.1	11.5	18.4	42.9	1.1
大都市（小計）	491	33.8	13.0	18.7	33.8	0.6
東京都区部	115	37.4	21.7	13.9	26.1	0.9
政令指定都市	376	32.7	10.4	20.2	36.2	0.5
中都市	852	25.4	11.4	20.4	41.9	0.9
小都市	457	22.3	10.7	16.0	49.2	1.8
町村域	217	19.4	9.7	15.2	53.9	1.8
〔地域〕						
北海道	96	28.1	11.5	18.8	41.7	-
東北	169	16.6	9.5	18.9	53.8	1.2
関東	637	30.8	12.6	19.8	35.9	0.9
北陸・東山・東海	401	27.4	11.5	19.5	39.9	1.7
近畿	303	24.8	9.9	17.8	46.9	0.7
中国・四国	190	24.2	15.3	11.6	47.4	1.6
九州	221	19.9	8.6	19.0	51.1	1.4
〔性別〕						
男女	937	33.1	12.1	16.4	37.4	1.1
〔年齢〕	1,080	20.0	10.9	20.2	47.7	1.2
20歳代	204	52.5	22.1	17.6	7.8	-
30歳代	292	40.8	17.8	25.0	16.1	0.3
40歳代	381	36.5	13.6	28.3	20.5	1.0
50歳代	370	24.6	12.2	20.8	41.4	1.1
60歳代	452	11.7	6.6	11.9	69.0	0.7
70歳以上	318	5.3	2.2	7.5	81.4	3.5
〔性別・年齢〕						
（男性）						
20歳代	97	53.6	23.7	13.4	9.3	-
30歳代	131	48.9	18.3	16.8	15.3	0.8
40歳代	172	47.1	9.3	25.6	16.9	1.2
50歳代	160	36.3	16.3	17.5	28.8	1.3
60歳代	211	19.0	9.0	14.2	57.3	0.5
70歳以上	166	9.0	3.0	10.2	75.3	2.4
（女性）						
20歳代	107	51.4	20.6	21.5	6.5	-
30歳代	161	34.2	17.4	31.7	16.8	-
40歳代	209	27.8	17.2	30.6	23.4	1.0
50歳代	210	15.7	9.0	23.3	51.0	1.0
60歳代	241	5.4	4.6	10.0	79.3	0.8
70歳以上	152	1.3	1.3	4.6	88.2	4.6
〔職業〕						
常勤	702	37.7	16.4	24.1	21.7	0.1
パート・アルバイト	340	19.4	12.1	23.8	44.4	0.3
自営業	150	25.3	8.0	15.3	51.3	-
自由業	51	27.5	13.7	9.8	41.2	7.8
専業主婦・主夫	348	17.2	8.0	14.9	58.0	1.7
無職	320	14.1	5.0	10.0	69.1	1.9
学生	39	69.2	17.9	7.7	5.1	-
その他	44	22.7	6.8	13.6	52.3	4.5
無回答	23	4.3	8.7	4.3	69.6	13.0
被雇用者（計）	1,042	31.8	15.0	24.0	29.1	0.2
自営業・自由業（計）	201	25.9	9.5	13.9	48.8	2.0
無職（計）	707	18.7	7.2	12.3	60.1	1.7

(2) 自殺に関する報道接触状況

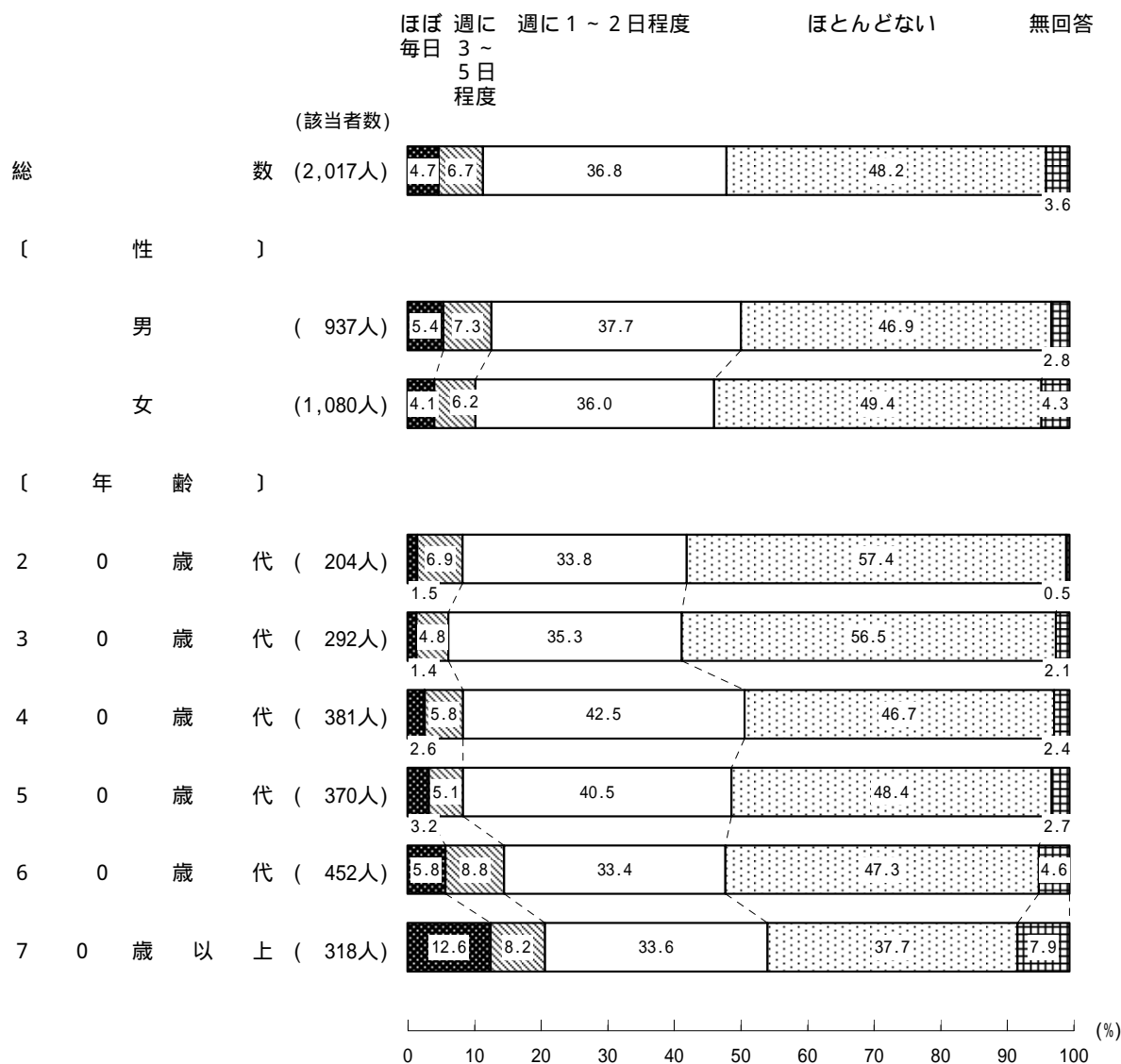
生活実感としてどれくらい自殺に関する報道に接していると思うかを聞いたところ、「ほぼ毎日」と答えた者の割合は4.7%、「週に3～5日程度」が6.7%、「週に1～2日程度」が36.8%、「ほとんどない」が48.2%となっている。

性別に見ても、大きな差は見られない。

年齢別に見ると、「ほぼ毎日」と答えた者の割合は、20歳代から60歳代では1～6%の間であるのに対し、70歳以上は12.6%と高く、「ほとんどない」は20歳代、30歳代でそれぞれ57.4%、56.5%と高くなっている。

(図17)

図17 自殺に関する報道接触状況



(3) 関心のある自殺報道

自殺を扱ったどのような報道に関心があるかを聞いたところ、「一般の人も含めたあらゆる自殺に関する報道」と答えた者の割合が最も高く 35.7%，次いで「有名人の自殺に関する報道」が 24.1%，「自殺により事故や公共交通の遅れなどが出たことに関する報道」が 10.1%，「自殺の手段や場所に関する報道」が 3.9%などとなっている。

なお、「関心がない」は 17.7%であった。

性別に見ると、「一般の人も含めたあらゆる自殺に関する報道」と答えた者は女性が男性より高くなっている。

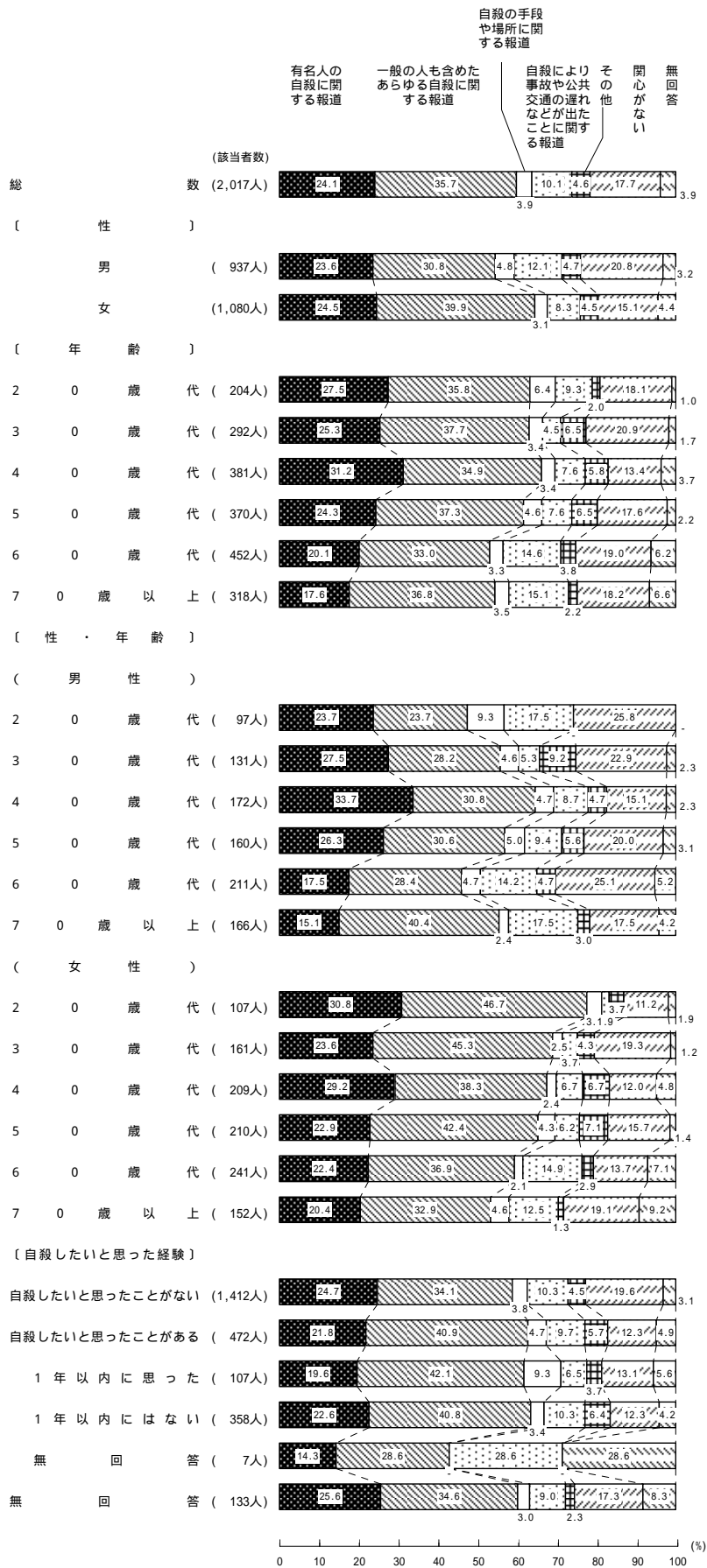
年齢別に見ると、「有名人の自殺に関する報道」は 40 歳代で、「自殺により事故や公共交通の遅れなどが出たことに関する報道」は 60 歳代，70 歳以上で高くなっている。また、「自殺の手段や場所に関する報道」は 20 歳代で高くなっている。

性・年齢別に見ると、「自殺の手段や場所に関する報道」が 20 歳代男性で 9.3%となっており，他の性・年齢別では 2～5%以下の範囲となっているのに比較して高くなっている。

さらに、「これまでの人生のなかで，本気で自殺したいと考えたこと」の経験の有無別に見ると、「あらゆる自殺に関する報道」「自殺の手段や場所に関する報道」については，そうした経験がある者の方が関心が高くなっている。

(図 18)

図 18 関心のある自殺報道



(4) 自殺報道や自殺シーンの描写について

新聞やテレビなどマスコミの自殺報道及びテレビドラマや映画での自殺シーンの描写についての4つの意見についてそう思うか聞いたところ、次のとおりであった。

a 自殺手段の報道は真似た自殺を引き起こすか

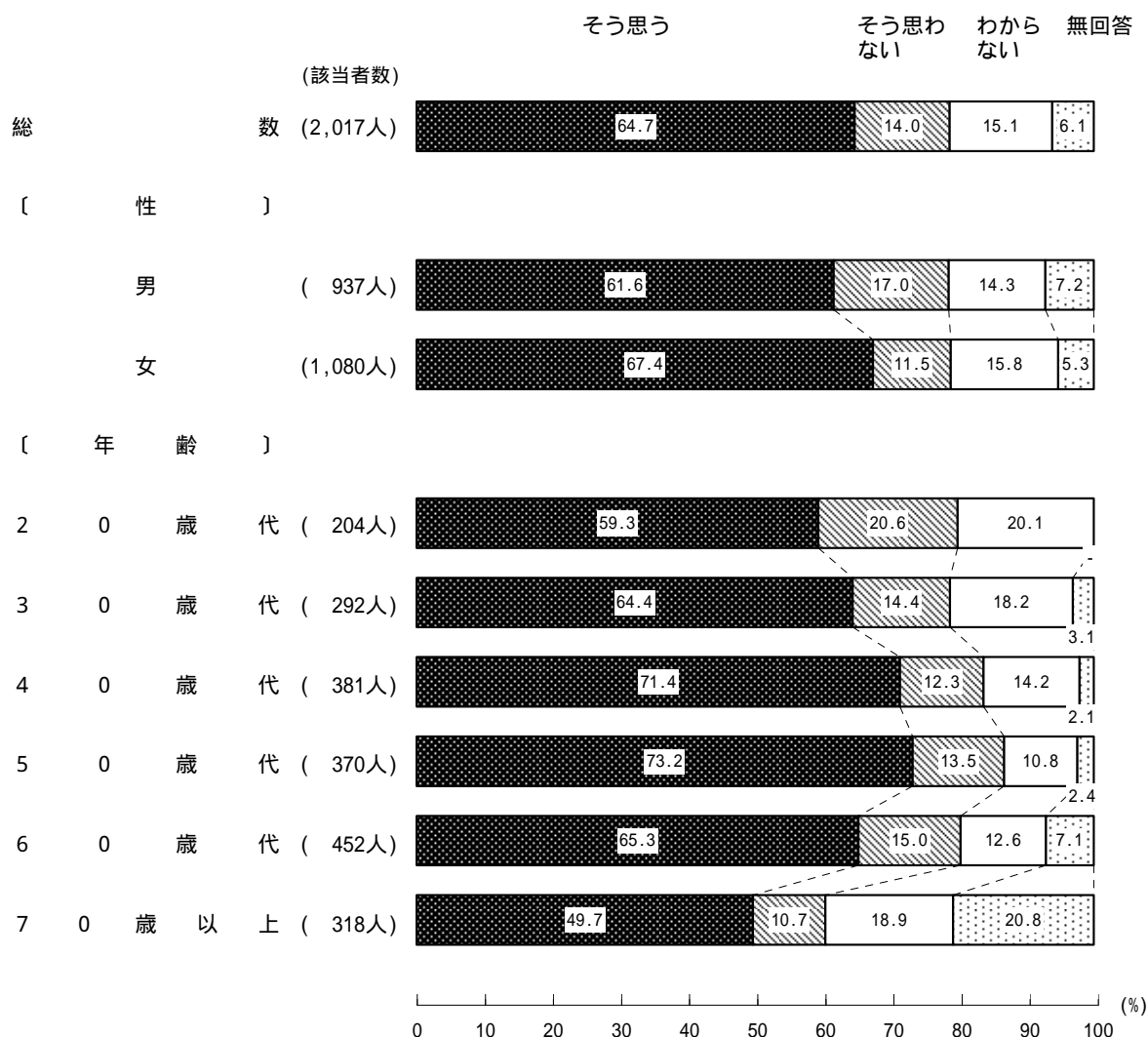
『a 自殺手段や方法などの詳しい報道・描写は、それらを真似た自殺を引き起こすことがある』と思うか聞いたところ、「そう思う」と答えた者は64.7%、「そうは思わない」が14.0%、「わからない」が15.1%となっている。

性別に見ると、「そう思う」と答えた者は女性で高くなっている。

年齢別に見ると、「そう思う」と答えた者は40歳代、50歳代で70%以上と高くなっており、70歳以上で50%を下回っている。

(図19)

図19 自殺手段の報道は真似た自殺を引き起こすか



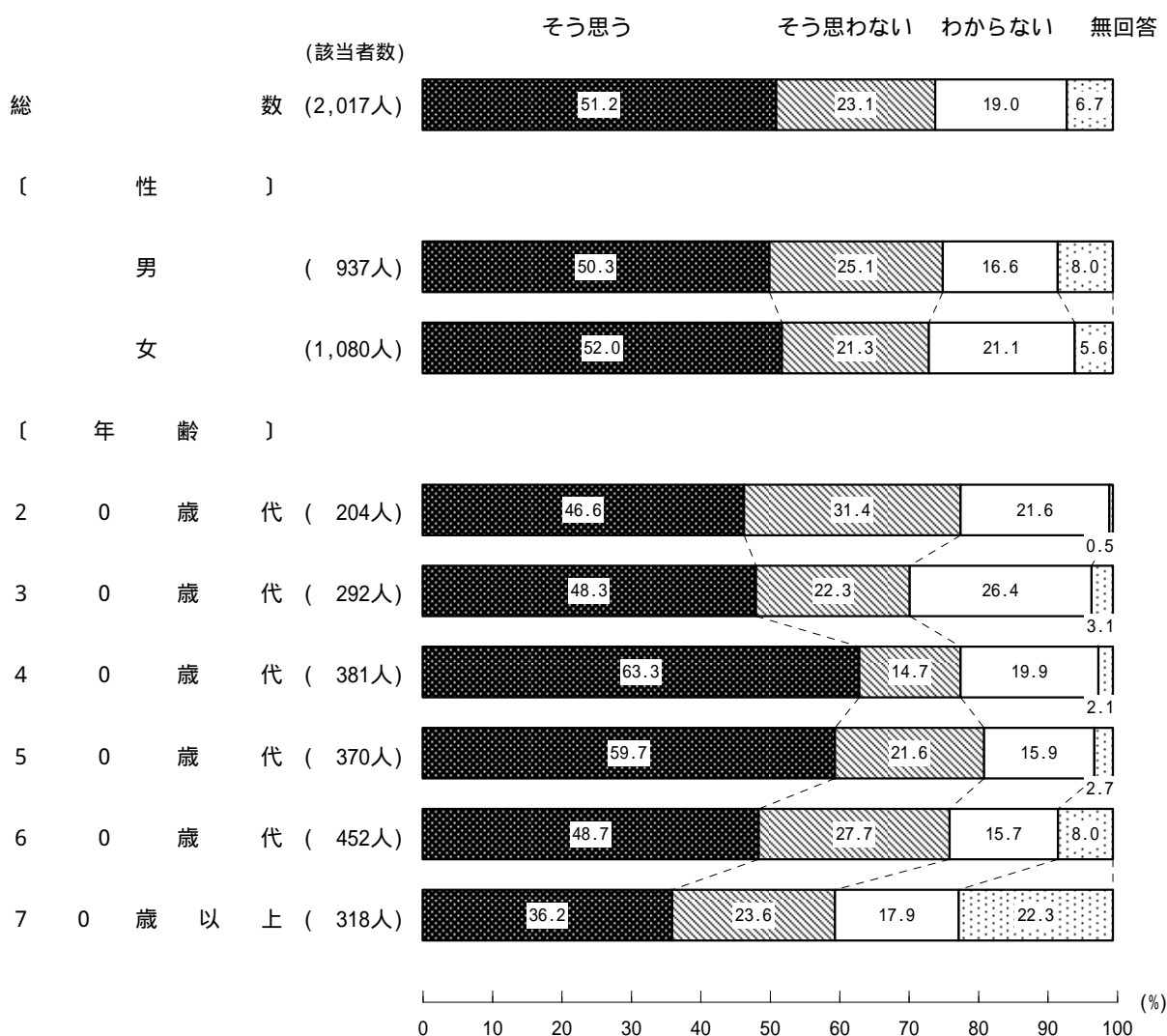
b 有名人の自殺の大々的な報道は「連鎖自殺」を引き起こすか

『b 有名人の自殺などの大々的な報道は、いわゆる「連鎖自殺」を引き起こすことがある』
 と思うか聞いたところ、「そう思う」と答えた者は51.2%、「そうは思わない」が23.1%、「わ
 からない」が19.0%となっている。

年齢別に見ると、「そう思う」と答えた者の割合は、40歳代、50歳代で高くなっている。

(図20)

図20 有名人の自殺の大々的な報道は「連鎖自殺」を引き起こすか



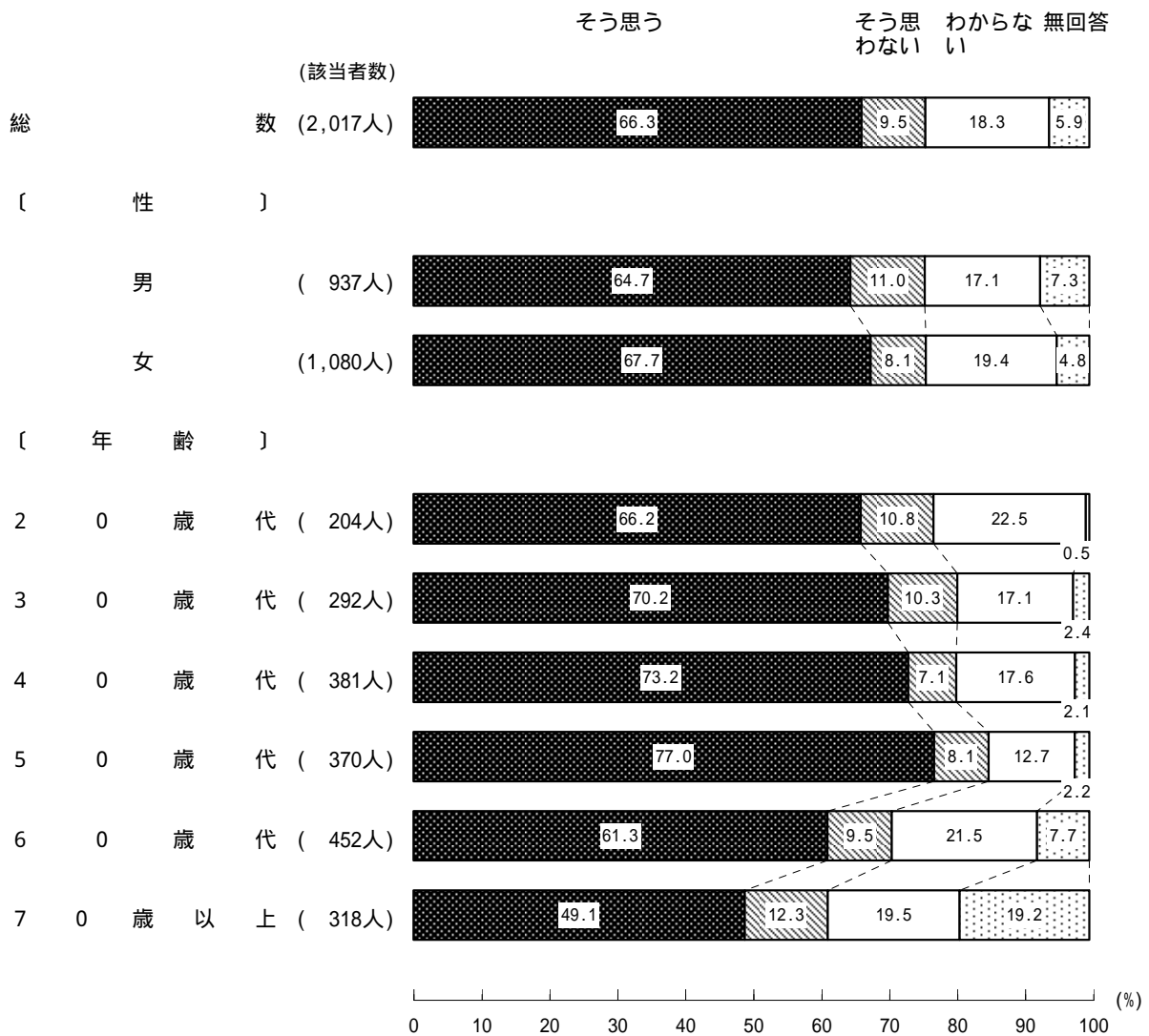
c 自殺サインの対応方法の報道は自殺防止に役立つか

『c 自殺の危険を示すサインやそのときの対応方法，専門の相談窓口などを併せて報道・描写することは，自殺防止に役立つ』と思うか聞いたところ，「そう思う」と答えた者の割合は66.3%，「そうは思わない」が9.5%，「わからない」が18.3%となっている。

年齢別に見ると，「そう思う」と答えた者の割合は30歳代から50歳代で70%以上と高くなっている。

(図 21)

図 21 自殺サインの対応方法の報道は自殺防止に役立つか



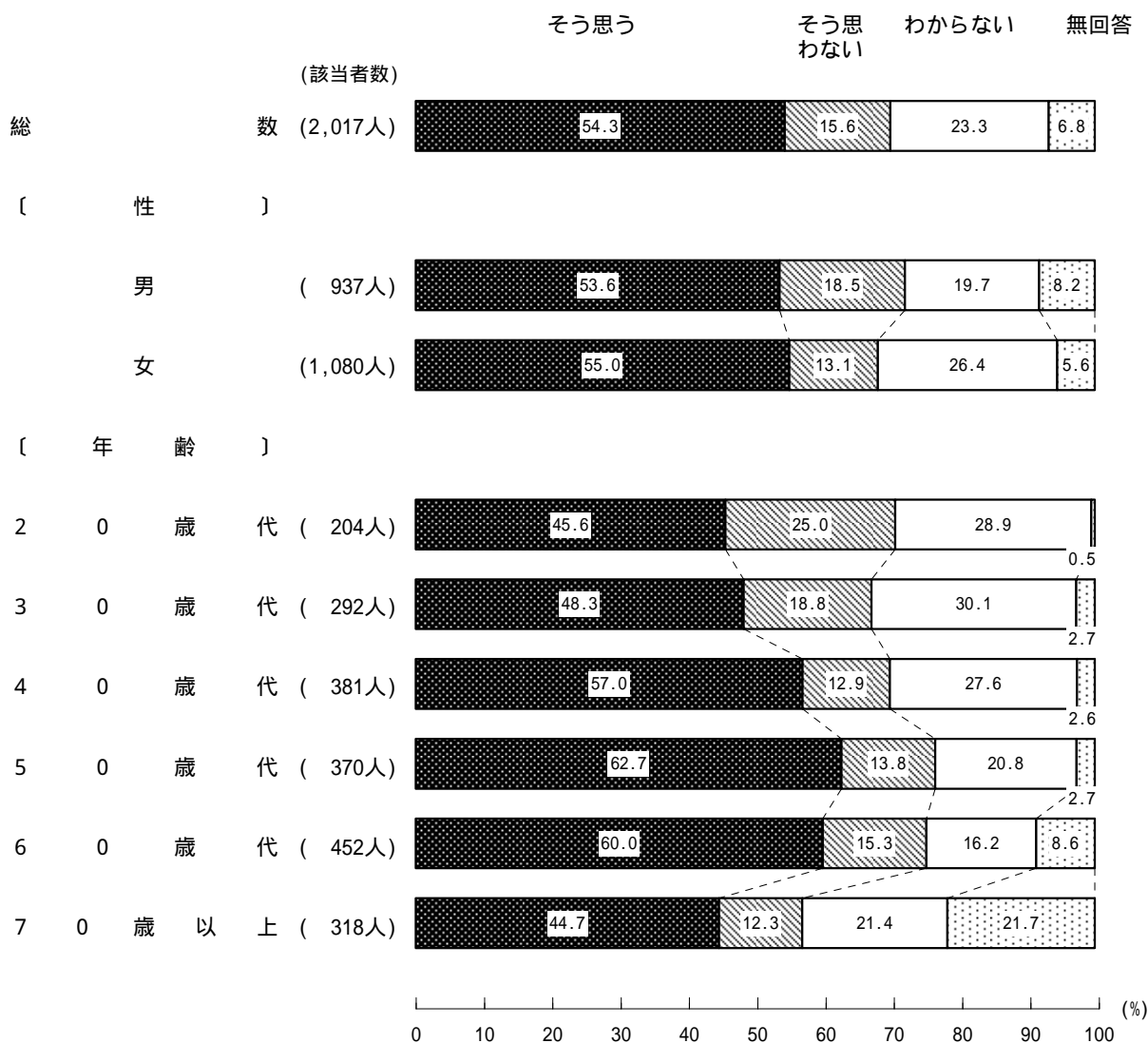
d 自殺シーンを美化して描くことは自殺を促すか

『d 自殺シーンを美化して描くことは自殺を促す』と思うか聞いたところ、「そう思う」と答えた者は54.3%、「そうは思わない」が15.6%、「わからない」が23.3%となっている。

年齢別に見ると、「そう思う」と答えた者は40歳代から60歳代で60%前後と高く、「そうは思わない」と答えた者は、20歳代で25.0%と高くなっている。

(図 22)

図 22 自殺シーンを美化して描くことは自殺を促すか



(5) 自殺関連サイトへの接触度

自殺に関連する様々なサイトを積極的に見たことがあるか、あるとすればどのようなサイトか聞いたところ、「見たことがない」と答えた者は 90.4%、見たことがあるサイトは「死にたい気持ちを抱えた者が思いを共有するための掲示板」が 2.1%、「一緒に自殺する者を募ったり、自殺の手段を教えたりする、いわゆる『自殺サイト』」が 1.8%、「自殺予防情報を提供するサイト」が 1.2%となっている。

性別に見ても、大きな差は見られない。

年齢別に見ると、いずれかのサイトを『見たことがある』と答えた者は 20 歳代で高くなっている。「いわゆる『自殺サイト』」を『見たことがある』と答えた者の割合は 70 歳以上で若干高くなっており、「思いを共有するための掲示板」を『見たことがある』と答えた者は 20 歳代で若干高くなっている。

さらに性・年齢別に見ると、いずれかのサイトを『見たことがある』と答えた者の割合は 20 歳代女性で 13.1%と高くなっている。

自殺したいと思った経験の有無別で見ると、いずれかのサイトを『見たことがある』と答えた者の割合は、自殺したいと思った経験のある者(11.9%)の方がいない者(2.3%)よりも高くなっており、特に最近 1 年以内に思った経験のある者(20.6%)で高くなっている。

(表 12)

表 12 自殺関連サイトへの接触度

	該 当 者 数	「一緒に自殺する者を募ったり、自殺の手段を教えたりする」自殺サイト」	自殺予防情報を提供するサイト	死にたい気持ちを抱えた者が思いを共有するための掲示板	その他	見たことがない	無 回 答	計 (M.T.)	見たことがある(計)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,017	1.8	1.2	2.1	0.4	90.4	4.7	100.7	4.9
〔性別〕									
男性	937	1.7	1.3	1.5	0.4	91.0	4.9	100.9	4.1
女性	1,080	1.9	1.2	2.6	0.5	89.9	4.5	100.6	5.6
〔年齢〕									
20歳代	204	2.0	2.0	5.9	-	90.2	0.5	100.5	9.3
30歳代	292	1.4	2.1	3.1	-	93.2	2.4	102.1	4.5
40歳代	381	1.8	-	3.1	0.5	92.9	2.4	100.8	4.7
50歳代	370	0.8	1.4	1.1	1.1	93.0	3.0	100.3	4.1
60歳代	452	1.1	0.7	0.2	0.4	92.0	5.8	100.2	2.2
70歳以上	318	4.1	2.2	1.3	0.3	79.9	12.9	100.6	7.2
〔性別・年齢〕									
(男性・20歳代)	97	1.0	-	4.1	-	93.8	1.0	100.0	5.2
(男性・30歳代)	131	2.3	3.1	3.1	-	93.1	2.3	103.8	4.6
(男性・40歳代)	172	3.5	-	1.7	-	94.2	1.7	101.2	4.1
(男性・50歳代)	160	1.3	1.3	0.6	1.3	92.5	3.8	100.6	3.8
(男性・60歳代)	211	0.9	0.9	-	0.9	89.6	7.6	100.0	2.8
(男性・70歳以上)	166	1.2	2.4	1.2	-	84.9	10.2	100.0	4.8
(女性・20歳代)	107	2.8	3.7	7.5	-	86.9	-	100.9	13.1
(女性・30歳代)	161	0.6	1.2	3.1	-	93.2	2.5	100.6	4.3
(女性・40歳代)	209	0.5	-	4.3	1.0	91.9	2.9	100.5	5.3
(女性・50歳代)	210	0.5	1.4	1.4	1.0	93.3	2.4	100.0	4.3
(女性・60歳代)	241	1.2	0.4	0.4	-	94.2	4.1	100.4	1.7
(女性・70歳以上)	152	7.2	2.0	1.3	0.7	74.3	15.8	101.3	9.9
〔自殺したいと思った経験〕									
自殺したいと思ったことがない	1,412	0.9	0.7	0.6	0.3	94.1	3.6	100.3	2.3
自殺したいと思ったことがある	472	4.4	2.8	5.9	0.8	83.5	4.7	102.1	11.9
1年以内に思った	107	7.5	3.7	9.3	2.8	77.6	1.9	102.8	20.6
1年以内にはない	358	3.6	2.5	4.7	0.3	85.8	5.0	102.0	9.2
無回答	7	-	-	14.3	-	57.1	28.6	100.0	14.3
無回答	133	1.5	1.5	3.8	0.8	75.9	16.5	100.0	7.5

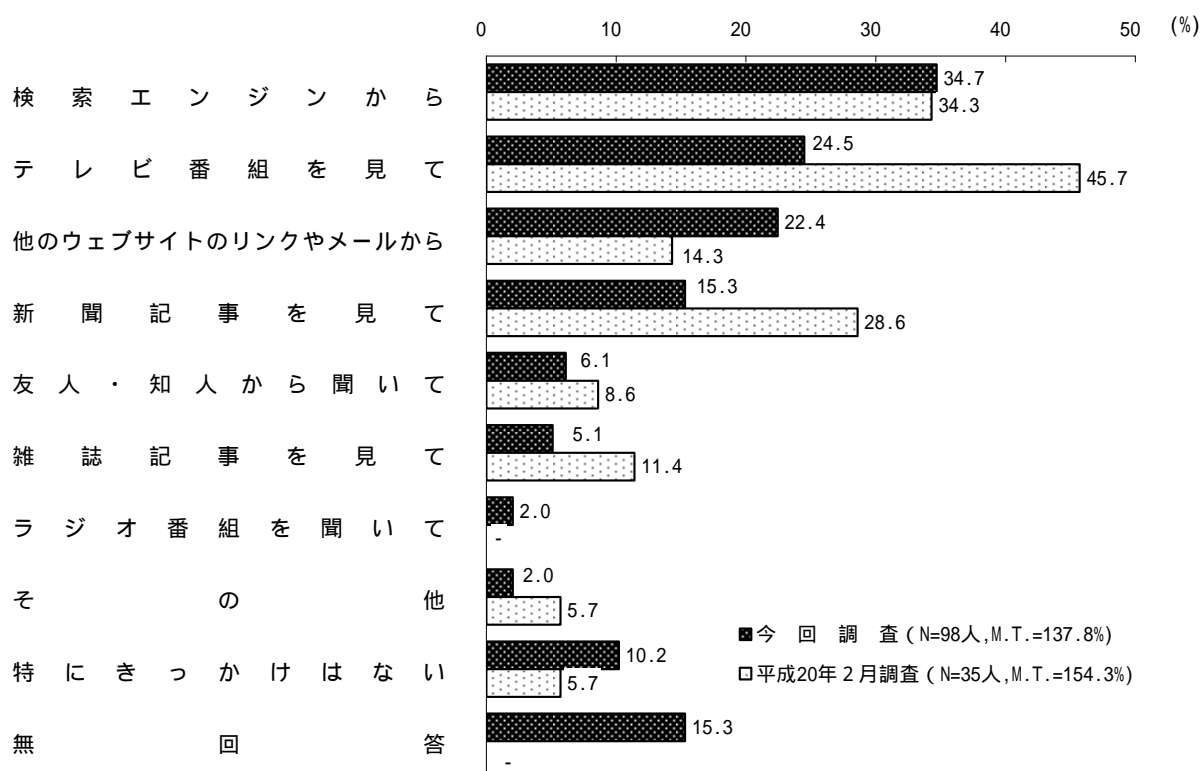
(6) 自殺関連サイトを見たきっかけ

自殺関連するサイトを見たことがあると答えた者(98人)に、そのきっかけを聞いたところ、「検索エンジンから」と答えた者が最も多く34.7%、以下「テレビ番組を見て」が24.5%、他のウェブサイトのリンクやメールから」が22.4%、「新聞記事を見て」が15.3%などとなっている。

前回調査と比べて、「テレビ番組を見て」「新聞記事を見て」「雑誌記事を見て」が減り、「他のウェブサイトのリンクやメールから」が増えている。

(図23)

図23 自殺関連サイトを見たきっかけ



5 東日本大震災について

(1) 東日本大震災後の心情や考えの変化

東日本大震災発生以降、心情や考えに変化があったか聞いたところ、「人と人とのつながりの大切さを再認識した」と答えた者が最も多く 64.3%、次いで「自分や自分の家族のことは自分で守らなければならないと思った」が 54.3%で、以下「節電やボランティア活動など自分なりに人の助けになることをしようと思った」(47.9%)、「不安を強く感じるようになった」(41.7%)などとなっている。「特に変化はなかった」と答えた者は 7.5%であった。

性別に見ると、いずれかの『変化があった』と答えた者は、女性が 93.2%、男性が 87.6%と女性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「特に変化はなかった」と答えた者は 20 歳代で 13.2%と高くなっている。いずれかの『変化があった』と答えた者は、特に 50 歳代及び 60 歳代で 93%以上と高くなっている。変化の内容については、「不安を強く感じるようになった」は 70 歳代で、「人と人とのつながりの大切さを再認識した」は 60 歳代及び 70 歳代で、「自分や自分の家族のことは自分でまもらなければならないと思った」は 40 歳代で、「家族との考え方の違いに悩まされるようになった」は 20 歳代で、「自分なりに人の助けになることをしようと思った」は 60 歳代で高くなっている。

さらに性・年齢別に見ると、「特に変化はなかった」と答えた者は、20 歳代男性で割合が高く 18.6%となっている。

(図 24, 表 13)

図 24 東日本大震災後の心情や考えの変化

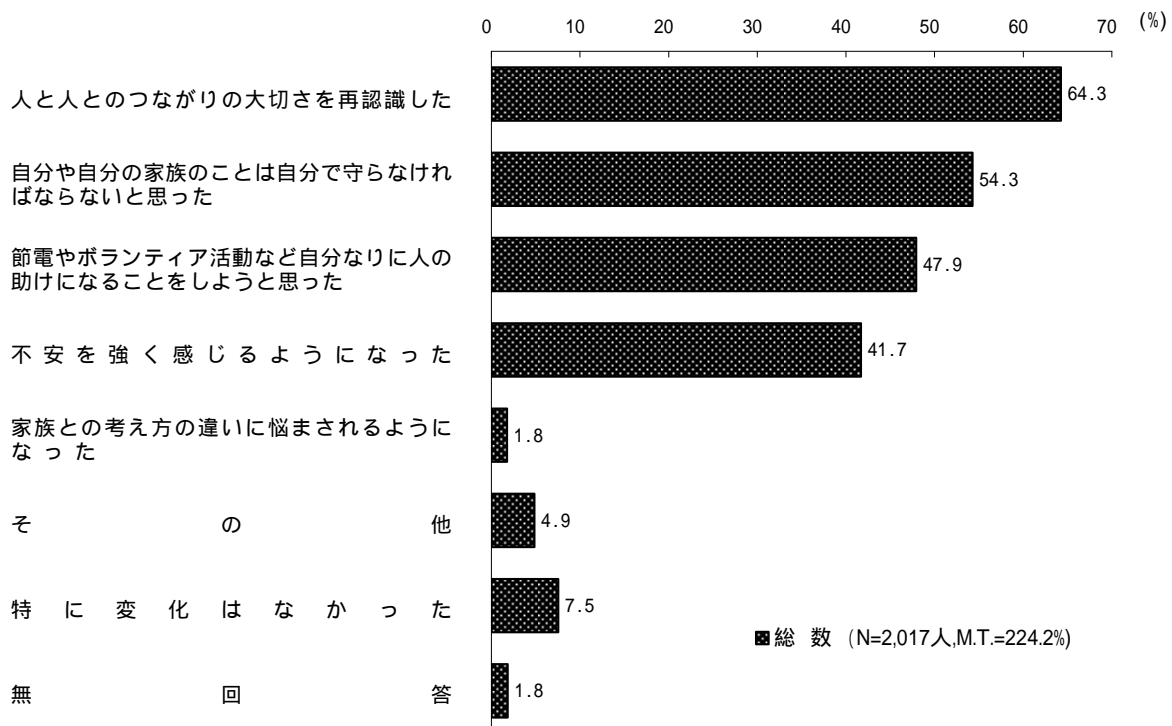


表 13 日本大震災後の心情や考えの変化

	該 当 者 数	不安を強く感じるようになった	人と人とのつながりの大切さを再認識した	自分や自分の家族のことは自分で守らなければならないと思った	家族との考え方の違いに悩まされるようになった	節電やボランティア活動など自分なりに人の助けになることをしようと思った	その他	特に変化はなかった	無 回 答	計 (M.T.)	変化があった(計)
	人 数	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,017	41.7	64.3	54.3	1.8	47.9	4.9	7.5	1.8	224.2	90.6
[性別]											
男性	937	36.9	60.5	54.2	1.6	40.7	4.5	10.4	2.0	210.8	87.6
女性	1,080	45.8	67.5	54.4	1.9	54.3	5.2	5.1	1.7	235.8	93.2
[年齢]											
20歳代	204	41.2	56.4	45.1	4.4	45.6	4.9	13.2	-	210.8	86.8
30歳代	292	37.0	61.3	53.1	0.7	43.5	5.5	7.9	2.1	211.0	90.1
40歳代	381	35.7	63.5	57.5	1.3	49.3	6.8	8.9	1.6	224.7	89.5
50歳代	370	43.2	65.4	54.9	1.4	50.3	6.2	5.4	1.4	228.1	93.2
60歳代	452	44.7	67.3	56.6	2.0	50.9	3.8	4.6	2.0	231.9	93.4
70歳以上	318	47.5	67.3	53.5	1.9	45.0	1.9	8.5	3.5	228.9	88.1
[性別・年齢]											
(男性) 20歳代	97	39.2	51.5	36.1	2.1	38.1	6.2	18.6	-	191.8	81.4
(男性) 30歳代	131	34.4	58.8	51.9	0.8	38.2	5.3	12.2	2.3	203.8	85.5
(男性) 40歳代	172	29.7	57.0	57.6	1.7	39.0	6.4	14.5	1.2	207.0	84.3
(男性) 50歳代	160	36.3	65.0	63.1	0.6	40.0	5.0	6.3	1.9	218.1	91.9
(男性) 60歳代	211	37.9	62.6	53.1	1.9	43.6	3.3	5.7	2.8	210.9	91.5
(男性) 70歳以上	166	44.6	63.9	56.0	2.4	42.8	1.8	9.6	3.0	224.1	87.3
(女性) 20歳代	107	43.0	60.7	53.3	6.5	52.3	3.7	8.4	-	228.0	91.6
(女性) 30歳代	161	39.1	63.4	54.0	0.6	47.8	5.6	4.3	1.9	216.8	93.8
(女性) 40歳代	209	40.7	68.9	57.4	1.0	57.9	7.2	4.3	1.9	239.2	93.8
(女性) 50歳代	210	48.6	65.7	48.6	1.9	58.1	7.1	4.8	1.0	235.7	94.3
(女性) 60歳代	241	50.6	71.4	59.8	2.1	57.3	4.1	3.7	1.2	250.2	95.0
(女性) 70歳以上	152	50.7	71.1	50.7	1.3	47.4	2.0	7.2	3.9	234.2	88.8
[東日本大震災の直接被害]											
はい	212	50.0	65.6	65.1	3.3	55.2	7.5	4.2	-	250.9	95.8
いいえ	1,759	41.4	65.2	54.0	1.6	47.9	4.5	8.1	0.3	223.1	91.5
無回答	46	13.0	23.9	17.4	-	15.2	4.3	-	67.4	141.3	32.6

(注) 選択肢はいくつでも選んで良いこととされている。

(2) 東日本大震災後の周りの人の心情や考えの変化

東日本大震災発生以降、家族や友人など周りの人の心情や考えに変化があったと感じるか聞いたところ、「人と人とのつながりの大切さを再認識したようだ」と答えた者が最も多く49.9%、次いで「節電やボランティア活動など自分なりに人の助けになることをしようと思ったようだ」が43.0%で、以下「不安を強く感じるようになったようだ」(38.5%)、「自分や自分の家族のことは自分で守らなければならないと思ったようだ」(36.5%)などとなっている。「特に変化はなかった」と答えた者は16.6%であった。

性別に見ると、いずれかの『変化があった』と答えた者は、男性が77.9%、女性が83.6%となっており、女性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「人と人とのつながりの大切さを再認識したようだ」「不安を強く感じるようになったようだ」は60歳代で、「自分や自分の家族のことは自分で守らなければならないと思ったようだ」は70歳以上で、「自分なりに人の助けになることをしようと思ったようだ」は40歳代で高くなっている。また、「家族との考え方の違いに悩まされるようになったようだ」と答えた者は30歳代で若干高くなっており、「特に変化はなかった」は20歳代で高くなっている。

(図25, 表14)

図25 東日本大震災後の心情や考えの変化

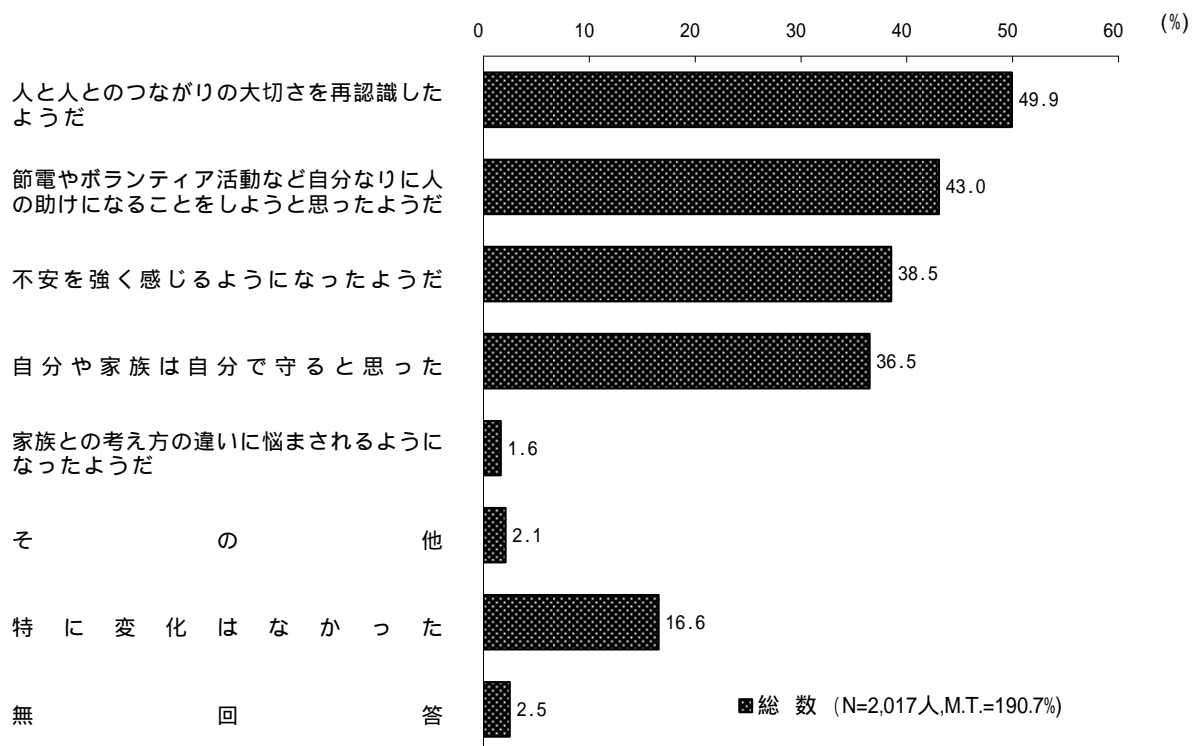


表 14 東日本大震災後の心情や考えの変化

	該 当 者 数	不安を強く感じるようになったようだ	人と人とのつながりの大切さを再認識したようだ	自分や自分の家族のことは自分で守らなければならないと思ったようだ	家族との考え方の違いに悩まされるようになったようだ	節電やボランティア活動など自分なりに人の助けになることをしようと思ったようだ	その他	特に変化はなかった	無 回 答	回 答 計	変 化 が あ っ た (計)
	人	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
総数	2,017	38.5	49.9	36.5	1.6	43.0	2.1	16.6	2.5	190.7	81.0
[性別]											
男性	937	38.4	47.7	33.9	1.7	39.3	2.1	20.2	1.9	185.3	77.9
女性	1,080	38.6	51.9	38.7	1.6	46.3	2.0	13.4	3.0	195.5	83.6
[年齢]											
20歳代	204	36.8	36.3	27.9	1.5	40.2	2.0	28.9	-	173.5	71.1
30歳代	292	36.3	49.7	31.2	2.1	40.1	2.7	17.5	1.4	180.8	81.2
40歳代	381	34.4	47.2	34.4	1.3	47.8	2.9	18.9	0.3	187.1	80.8
50歳代	370	39.2	50.8	36.5	1.6	47.6	1.9	11.1	1.6	190.3	87.3
60歳代	452	42.9	55.3	39.2	1.5	40.9	2.2	14.2	3.3	199.6	82.5
70歳以上	318	39.6	53.5	45.6	1.9	39.6	0.6	14.8	7.5	203.1	77.7
[性別・年齢]											
(男性) 20歳代	97	39.2	30.9	23.7	2.1	35.1	3.1	34.0	-	168.0	66.0
(男性) 30歳代	131	38.9	49.6	28.2	1.5	35.9	2.3	22.9	0.8	180.2	76.3
(男性) 40歳代	172	32.0	43.6	26.2	0.6	39.5	3.5	24.4	-	169.8	75.6
(男性) 50歳代	160	36.3	51.3	40.6	1.3	44.4	1.3	12.5	1.9	189.4	85.6
(男性) 60歳代	211	43.1	51.7	33.6	1.9	37.0	1.9	17.5	1.9	188.6	80.6
(男性) 70歳以上	166	40.4	51.8	46.4	3.0	42.2	1.2	16.3	6.0	207.2	77.7
(女性) 20歳代	107	34.6	41.1	31.8	0.9	44.9	0.9	24.3	-	178.5	75.7
(女性) 30歳代	161	34.2	49.7	33.5	2.5	43.5	3.1	13.0	1.9	181.4	85.1
(女性) 40歳代	209	36.4	50.2	41.1	1.9	54.5	2.4	14.4	0.5	201.4	85.2
(女性) 50歳代	210	41.4	50.5	33.3	1.9	50.0	2.4	10.0	1.4	191.0	88.6
(女性) 60歳代	241	42.7	58.5	44.0	1.2	44.4	2.5	11.2	4.6	209.1	84.2
(女性) 70歳以上	152	38.8	55.3	44.7	0.7	36.8	-	13.2	9.2	198.7	77.6
[東日本大震災の直接被害]											
はい	212	52.4	55.7	42.9	2.8	46.7	1.4	10.4	1.4	213.7	88.2
いいえ	1,759	36.9	49.2	35.5	1.4	42.9	2.2	17.5	2.2	187.9	80.3
無回答	46	37.0	50.0	43.5	4.3	30.4	-	8.7	17.4	191.3	73.9

(注) 選択肢はいくつでも選んで良いこととされている。

(3) 周りの人の変化に対する具体的な行動

東日本大震災発生以降、身近な人の心情の変化に対し、具体的な行動を起こしたか聞いたところ、「節電やボランティア活動、募金活動などを通じて、自分なりに人の助けになると思うことを実践した」と答えた者が最も多く49.9%、次いで「家族でコミュニケーションをとる機会を多く持つようになった」が25.2%で、以下「周囲の人に対して日頃からあいさつをしたり、積極的に声を掛けたりするようになった」(18.0%)、「不安を感じたり悩んだりしていると思受けられる人に『どうしたのか』『何かあったのか』などと声を掛け、話を聞いた」(12.8%)などとなっている。いずれかの『行動を起こした』と回答した者は69.4%であり、「何をしたら良いかわからなかったので、何もできなかった」は7.5%、「特に何もしなかった」は18.5%であった。

性別に見ると、いずれかの『行動を起こした』と回答した者の割合は男性が65.0%、女性が73.2%となっており、女性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、いずれかの『行動を起こした』と回答した者の割合は30歳代が72.6%で最も高く、「何をしたら良いかわからなかったので、何もできなかった」「特に何もしなかった」は20歳代でそれぞれ12.3%、26.5%と最も高くなっている。

(図26, 表15)

図26 周りの人の変化に対する具体的な行動

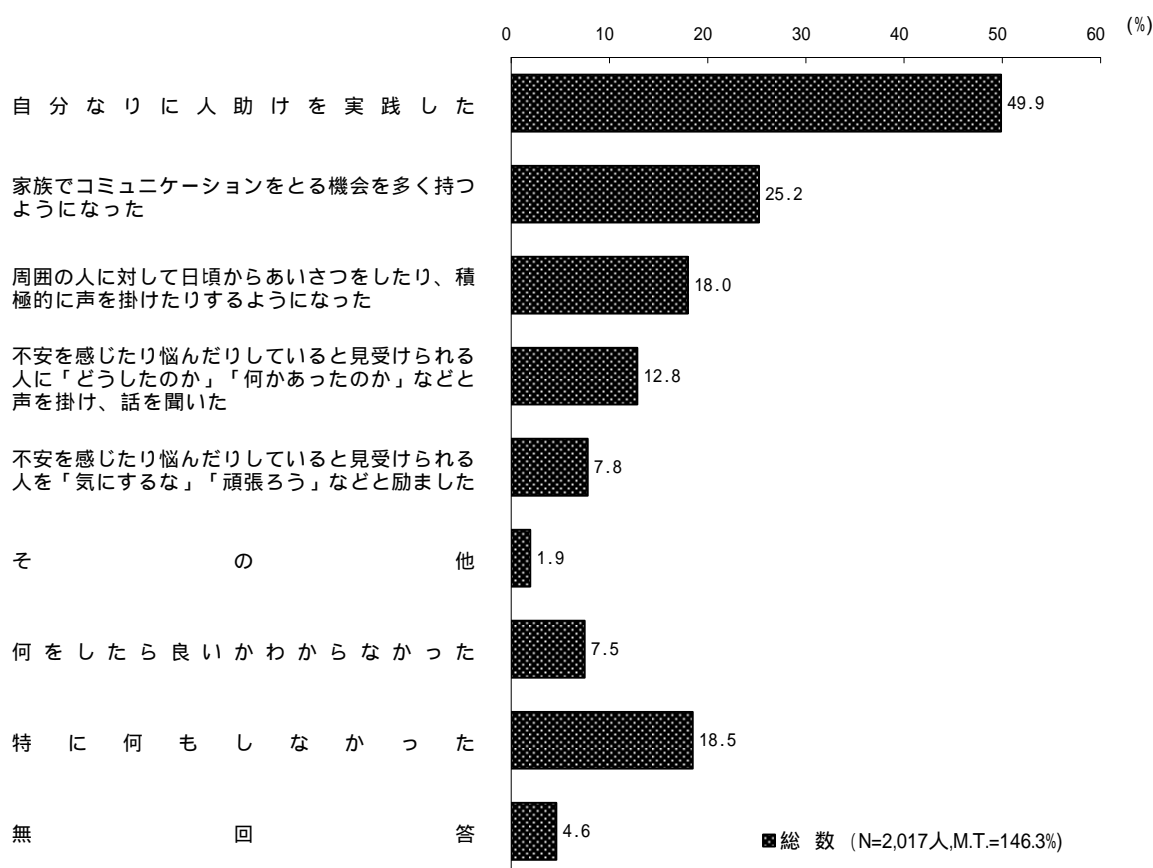


表 15 周りの人の変化に対する具体的な行動

該 当 者 数	周囲の人に対して日頃からあいさつ をしたり、積極的に声を掛けたりす るようになった	家族でコミュニケーションをとる機 会を多く持つようになった	不安を感じたり悩んだりしていると 「何かあったのか」と声を掛 け、話を聞いた	不安を感じたり悩んだりしていると 「不安を感じる人を「気にするな」 「頑張ろう」などと励ました	節電やボランティア活動、募金活動 などを通じて、自分なりに人の助け になると思うことを実践した	その他	で、何もできなかった 何をしたら良かったからなかったの で、何もできなかった	特 に 何 も し な か っ た	無 回 答	計 (M.T.)	行 動 し た (計)	
												人
総数	2,017	18.0	25.2	12.8	7.8	49.9	1.9	7.5	18.5	4.6	146.3	69.4
〔性別〕												
男性	937	16.9	24.2	12.6	8.2	43.2	1.8	7.9	22.9	4.2	141.9	65.0
女性	1,080	19.0	26.1	13.1	7.4	55.6	2.0	7.1	14.6	5.0	150.0	73.2
〔年齢〕												
20歳代	204	11.8	21.6	19.6	9.8	41.7	1.0	12.3	26.5	1.0	145.1	60.3
30歳代	292	12.3	18.8	13.0	5.8	54.5	2.4	6.5	17.8	3.1	134.2	72.6
40歳代	381	14.4	25.2	13.6	7.3	53.8	2.6	7.6	22.6	2.1	149.3	67.7
50歳代	370	14.3	28.6	9.2	6.2	55.1	1.9	7.6	16.5	3.5	143.0	72.4
60歳代	452	22.6	25.0	11.3	6.4	48.2	1.8	6.4	17.0	6.4	145.1	70.1
70歳以上	318	29.2	29.9	13.8	12.6	42.5	1.6	6.6	13.5	10.1	159.7	69.8
〔性別・年齢〕												
男性 20歳代	97	10.3	16.5	18.6	12.4	34.0	2.1	16.5	28.9	1.0	140.2	53.6
男性 30歳代	131	13.7	22.9	14.5	6.9	47.3	3.1	6.9	19.8	3.8	138.9	69.5
男性 40歳代	172	8.1	16.9	9.9	6.4	45.3	2.9	8.1	32.0	1.7	131.4	58.1
男性 50歳代	160	14.4	30.0	13.8	6.3	48.1	0.6	5.0	19.4	3.8	141.3	71.9
男性 60歳代	211	19.4	25.6	10.0	5.2	43.1	1.9	6.2	23.2	4.7	139.3	65.9
男性 70歳以上	166	31.3	30.1	12.7	14.5	38.6	0.6	8.4	15.7	8.4	160.2	67.5
女性 20歳代	107	13.1	26.2	20.6	7.5	48.6	-	8.4	24.3	0.9	149.5	66.4
女性 30歳代	161	11.2	15.5	11.8	5.0	60.2	1.9	6.2	16.1	2.5	130.4	75.2
女性 40歳代	209	19.6	32.1	16.7	8.1	60.8	2.4	7.2	14.8	2.4	164.1	75.6
女性 50歳代	210	14.3	27.6	5.7	6.2	60.5	2.9	9.5	14.3	3.3	144.3	72.9
女性 60歳代	241	25.3	24.5	12.4	7.5	52.7	1.7	6.6	11.6	7.9	150.2	73.9
女性 70歳以上	152	27.0	29.6	15.1	10.5	46.7	2.6	4.6	11.2	11.8	159.2	72.4
〔東日本大震災の直接被害〕												
はい	212	17.5	37.7	19.8	14.2	55.2	1.4	6.6	12.3	2.4	167.0	78.8
いいえ	1,759	18.4	23.5	11.9	6.9	49.6	2.0	7.6	19.5	4.5	143.8	68.4
無回答	46	6.5	34.8	17.4	13.0	37.0	-	6.5	8.7	19.6	143.5	65.2

(注) 選択肢はいくつでも選んで良いこととされている。